付属資料

- 表1 がんの医療体制構築に係る現状把握のための指標
- 表2 脳卒中の医療体制構築に係る現状把握のための指標
- 表3 心筋梗塞等の心血管疾患の医療体制構築に係る現状把握のための指標
- 表4 糖尿病の医療体制構築に係る現状把握のための指標
- 表 5 精神疾患の現状(15疾患等)
- 表6 救急医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標
- 表 7 災害時における医療体制構築に係る現状把握のための指標
- 表8 へき地の医療体制構築に係る現状把握のための指標
- 表9 周産期医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標
- 表 10 小児医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標
- 表 11 在宅医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標

委員名簿 改定の経緯

表1 がんの医療体制構築に係る現状把握のための指標

病期	SPO	指標名	調査年	調査名			全国	富山県	新川	真山	高岡	確波
					禁煙外来を行っている一般	総数	12692	104	11	46	38	
予防・単		禁煙外来を行ってい			診療所数	人口10万対	9.9	9.5	8.7	9.1	11.8	6.6
期発見	S	る医療機関数	2014	医療施設調査	禁煙外来を行っている病院	総数	2410	33	4	12	12	
					数	人口10万対	1.9	3.0	3.2	2.4	3.7	3.
					質がん		30.6%	38.4%				
					肺がん		33.9%	41.8%				
予防·早	P	がん検診受診率	2013	国民生活基礎	大腸がん		29.1%	33.6%				
期発見	,			調査	乳がん		24.2%	26.9%				
					子宮がん		27.5%	29.8%				
	_		-		男性	-	33.7%	32.7%			-	
予防·早 期発見	P	喫煙率	2013	国民生活基礎	女性		10.7%	7.9%				
	_	ニコチン依存症管理				40.40			200	1015	1.044	
予防·早 期発見	Р	料を算定する患者数	2015年	NDB	ニコチン依存管理料の算定 件数(レセプト件数)	総数	520,837	4,141	398	1,915	1,341	48
7417030		(診療報酬ごと)		T- 0000		人口10万対	406.7	381.4	318.7	379.0	417.7	362
予防·早 期発見	P	ハイリスク飲酒者の	2015.11,	国民健康・栄	男性		13.9%					
州元元		割合	1現在	姜調査	女性		8.1%					
予防·早	P	運動習慣のある者の	2015.11.	国民健康·栄	男性		37.8%					
期発見	Ľ	割合	1現在	姜調査	女性		27.3%					
予防・単	Р	野菜と果物の摂取量	2015.11.	国民健康・栄養	野菜	g/B	281.9					
期発見	_	野衆と朱物の放収量	1現在	調査	果実	g/日	107.6					
予防·早 期発見	Р	食塩摂取量	2015.11. 1现在	国民健康·栄養 調査		g/H	1.3					
				特定感染症検	p器ET 火力ノルフ	総数	331,700	496				
予防・単			2010-	查等專案(都道	B型肝炎ウイルス	人口10万対	258.3	45.4				
期発見	P	公費肝炎検査実施数	2014年	府県)、健康増 進事業(市町	O EMPT W. A. J. I. III	総数	321,307	494				
				村)	C型肝炎ウイルス	人口10万対	250.2	45.3				
					0. h = = = 16#	総数	17,411	90				
		25			インターフェロン治療	人口10万対	13.6	8.2			******	
予防・単	_	公費肝炎治療開始者	2010-	肝炎対策特別	4. 5 11. 15.	総数	19,883	132				
期発見	P	R	2014年	促進事業	インターフェロンフリー治療	人口10万対	15.5	12.1				
						総敷	62,404	810				
					核酸アナログ製剤治療	人口10万対	48.6	74.2				
					全部位(男性)		447.8	460.9				
					全部位(女性)		305.0	304.7				
					胃(男性)		79.6	96.6				
					胃(女性)		28.3	36.0				
予防・早				がん登録	大腸(男性)		70.7	68.6				
期発見	0	年齢調整罹患率	2012	国立がん研究センター	大腸(女性)		40.9	37.7				
					肝および肝内胆管(男性)		25.2	24.0				
					肝および肝内胆管(女性)		9.0	6.9			- 7	
					肺(男性) エ/エは、***********************************		64.4	63.7				
					肺(女性) 乳房(女性)		24.9 83.1	21.9 68.4				
	_		-		全部位(男性)	-	503.970	4,774	-			
					全部位(女性)	-	361,268	3,509			_	
					胃(男性)		91,006	1,022				
					胃(女性)		41,153	516				
予防・卑				がん登録	大陽(男性)		77,365	700				
期発見	0	福息者数	2012	国立がん研究センター	大腸(女性)		57,210	552				
					肝および肝内胆管(男性)		28,623	254				
					肝および肝内胆管(女性)		15,054	124				
					肺(男性)		76,913	704				
					肺(女性)		36,134	328				
	I		1	1	乳房(女性)		73,997	562				

典期	SPO	指標名	調査年	調査名			全国	富山県	新川	富山	高岡	砺波
					全部位			48.2				
				A77 BM	M			62.3				
予防·早 期発見	0	早期がん発見率	2012	がん登録 臨床進行度分	大腸	96		48.5				
MINUNC				布」限局	肝および肝内胆管肺		*****	81.4 34.7				
ť.					乳房		******	60.2				
治療	s	がん診療連携拠点病	2018,10.	厚生労働省 が		総数	427	7	2	2	2	
/2) TOK	3	院數	1現在	ん対策情報		人口10万対	0.3	0.6	1.6	0.4	0.6	0.7
		放射線治療·薬物療		専門医の認定	がん治療認定医	総数	14745	125				
治療	s	法・リハビリテーション	2016.4.1	状況(日本がん		人口10万対	11.6	11.6		26.00		
		専門医が配置されている拠点病院の割合	現在	治療認定医機 構HP)	がん治療認定医(歯科口腔	総数	383	2				
				がん診療連携	外科)	人口10万対	0.3	0.2				
治療	s	地域がん診療病院数	2016.10.	拠点病院等の		総数	28	0	0	0	0	
			1現在	一覧(厚生労働 省HP)		人口10万対	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
治療	s	がんリハビリテーショ	2016.3.3		がん患者リハビリテーション	総数	1523	16	2	6	6)
7G 10K		ン実施医療機関数	1	基準	料の届出施設数	人口10万対	1.2	1.5	1.6	1.2	1.9	1.5
治療	Р	恶性腫瘍特異物質治	2015年	NDB	悪性腫瘍特異物質治療管理 料の算定件数(レセプト件	総数	12,699,482	100,601	9,860	51,980	27,077	11,68
		療管理料の算定件数	度		数)	人口10万対	9916.3	9265.9	7895.5	10286.8	8434.7	8686.7
					外来化学療法の9月中の実	総数	7,983	169	0	50	119	0
治療	P	外来化学療法の実施	2014	医療施設調査	施件數(診療所)	人口10万対	6.2	15.6	0.0	9.9	37.3	0.0
		件数			外来化学療法室の9月中の	総数	217,577	2464	80	1497	710	17
					取扱患者延数(病院)	人口10万対	169.9	228.1	64.7	297.1	222.6	132.5
					放射線治療(体外照射)の9 月中の患者数(病院)	総数	222,334	3,235	162	1,997	671	408
治療	P	放射線治療の実施件 数	2014	医療施設調査	万中の風音取(別院)	人口10万対	173.6	299.5	131.0	396.3	210.3	303.2
(4		XX			放射線治療(腔内・組織内照 射)の9月中の患者数(病院)	総数	1,000	4	0	4	0	
_					NI/OJO/I TOZO E ACCINICE/	人口10万対	0.8	0.4	0,0	8.0	0.0	0.0
		200			悪性腫瘍手術の9月中の実 施件数(診療所)	総数	1,243	2	0	2	0	0
治療	₽	悪性腫瘍手術の実施 件数	2014	医療施設調査	DETT ACCES MAINTY	人口10万対	1.0	0.2	0.0	0.4	0.0	0.0
					悪性腫瘍手術の9月中の実 施件数(病院)	総数	56,143	691	40	478	128	47
	_				0 1000	人口10万対 総数	43.8	64.0	32.4 105	94.5	40.1	35.2 71
治療	P	術中迅速病理組織標 本の作製件数	2015年	NDB	術中迅速病理組織標本の算 定件数	人口10万対	116.3 116.5	1156	84.1	748 148.0	232 72,3	52.8
		charman states to a few at				総数	1.810.288	16927	1504	9504	4287	1632
治療	Р	病理組織標本の作製 件数	2015年	NDB	病理組織標本の算定件數	人口10万対		1559.1	1204.3	1880.8	1335.4	1213.3
		がんリハビリテーショ	2015年		がん患者リハビリテーション	総数		2604	41	952	1367	244
治療	Р	ンの実施件数	度	NDB	料の算定件数	人口10万対	166.7	239.8	32.8	188.4	425.8	181.4
		地域連携クリティカル	2015年		がん診療連携計画策定料の	総数			*	100	23	,
治療	P	パスに基づく診療計 画策定等実施件数	度	NDB	算定件数	人口10万対	11.1~11.6	11.3	*	19.8	7.2	
16.00		地域連携クリティカル	2015年		がん治療連携指導料の算定	総数		1797	82	770	924	21
治療	Р	パスに基づく診療提 供等実施件数	度	NDB	件數	人口10万対	73.0~73.3	165.5	65.7	152.4	287.8	15.6
治療	0	がん患者の年齢調整	2015	人口勤態特殊	男性	人口10万対	165.3	170.2				
/ロ無	L	死亡率	2013	報告	女性	人口10万対	87.7	84.4				
					悪性新生物	総数	49,374	391				
					W 12-01-2-10	人口10万対	38.5	36.0				
						総数	6,846	78				
					質		6,846 5.3	78 7.2			******	
					胃	総数 人口10万対 総数						
治療・療	0	がん患者の死亡者数	2015年	人口動態統計		総数 人口10万対 総数 人口10万対	5.3 7,404 5.8	7.2				
治療・療養支援	0	がん患者の死亡者数	2015年度	人口勤態統計		総数 人口10万対 総数 人口10万対 総数	5.3 7,404 5.8 3,632	7.2 58 5.3 23				
	0	がん患者の死亡者数		人口勤態統計	大腸	総数 人口10万対 総数 人口10万対 総数 人口10万対	5.3 7,404 5.8 3,632 2.8	7.2 58 5.3 23 2.1				
	0	がん患者の死亡者数		人口動態統計	大腸	総数 人口10万対 総数 人口10万対 総数 人口10万対 総数	5.3 7,404 5.8 3,632 2.8 8,793	7.2 58 5.3 23 2.1 58				
	0	がん患者の死亡者数		人口動態統計	大腸	総数 人口10万対 総数 人口10万対 総数 人口10万対 総数 人口10万対	5.3 7,404 5.8 3,632 2.8 8,793 6.9	7.2 58 5.3 23 2.1				
	0	がん患者の死亡者数		人口勤態統計	大腸	総数 人口10万対 総数 人口10万対 総数 人口10万対 総数 人口10万対 総数	5.3 7,404 5.8 3,632 2.8 8,793 6.9 2,067	7.2 58 5.3 23 2.1 58 5.3				
	0		度		大陽 肝および肝内胆管 気管、気管及び肺	総数 人口10万対 総数 人口10万対 総数 人口10万対 総数 人口10万対 総数	5.3 7,404 5.8 3,632 2.8 8,793 6.9 2,067	7.2 58 5.3 2.3 2.1 58 5.3 7 0.6				
養支援		末期のがん患者に対 して在宅医療を提供	度		大腸 肝および肝内胆管 気管、気管及び肺	総数 人口10万対 総数 人口10万対 総数 人口10万対 総数 人口10万対 総数	5.3 7,404 5.8 3,632 2.8 8,793 6.9 2,067 1.6 12,842	7.2 58 5.3 23 2.1 58 5.3 7 0.6	3	24	17	4
		末期のがん患者に対	度 2016.3.3 1	診療報酬施設 基準	大腸 肝および肝内胆管 気管、気管及び肺 乳房 在宅末期医療総合診療料属	総数 人口10万対 総数 人口10万対 総数 人口10万対 総数 人口10万対 総数	5.3 7,404 5.8 3,632 2.8 8,793 6.9 2,067	7.2 58 5.3 2.3 2.1 58 5.3 7 0.6	3 2.4	24 4.8	17 5.3	4 3.0

病期	SPO	指標名	調査年	調査名			全国	富山県	斬川	富山	高岡	硼波
12		緩和ケア病棟を有す			緩和ケア病棟「有」の病院	総数	366 0.3	0.3	0.0	2	0.0	0.7
東美支援	S	る病院数・病床敷	2014	医療施設調査	緩和ケア病棟「有」の病院の	総数	6,997	50	0	42	0	1
					病床数	人口10万対	5.4	4.8	0.0	8.3	0.0	5.9
· 蒙養支援	s	緩和ケアチームのあ	2014	医療施設調査	緩和ケアチーム「有」の病院	総数	992	17	2	7	5	
東貴又領	3	る医療機関数	2014	四京和政府主	屋和ツアナーム「有」の例院	人口10万対	0.8	1.6	1.6	1.4	1.5	2.2
泰華支援	s	外来緩和ケア実施医	2016年		外来緩和ケア管理料の届出	総数	223	1	0	0	- 1	(
MAXI		療機關數	庚	基準	施設數	人口10万対	0.2	0.1	0.0	0.0	0.3	0.0
皇華支援	Р	がん患者指導の実施	2015年	NDB	がん患者指導管理料の算定	総数		1978	34	817	1041	86
		件数	度	, NOB	件数	人口10万対	180.1~180.2	182.2	27.2	161.7	324.3	63.9
皇馨支援	s	入院緩和ケアの実施	2015年	NDB	緩和ケア診療加算または有 床診療所緩和ケア診療加算	総数		229	0	0	229	(
	_	件數	度	,,,,,	の算定件数	人口10万対	49.5~49.7	21.1	0.0	0.0	71.3	0.0
東磐支援	s	外来緩和ケアの実施	2015年	NDB	外来緩和ケア管理料の算定	総數		*	0	0		(
		件數	度		件數	人口10万対	6.5~16.7		0.0	0.0	*	0.0
東養支援	Р	がん性疼痛緩和治療	2015年	NDB	がん性疼痛緩和指導管理料 の算定件数	総数		4616	527	2922	957	210
		の実施件数	度		の昇走計数	人口10万対	270.4~270.5	425.2	422.0	578.3	298.1	156.1
泉養支援	Р	在宅がん医療総合診	2015年	NDB	在宅がん医療総合診療料の	総数				74	*	80
		療料の算定件数	度		算定件數	人口10万対	20.5~21.0	14.2		14.8	*	59.5
					悪性新生物		13.3	11.0				
					胃		14.7	14.3				
泰美支援	0	がん患者の在宅死亡	2015	人口動態統計	大腸		14.9	12.3				
米安人证	١	割合	2015	A H MUTESTRALE	肝および肝内胆管		12.6	10.1				
					気管、気管及び肺		11.8	8.5				
					乳房		15.1	6.6				

表2 脳卒中の医療体制構築に係る現状把握のための指標

再期	SPO	推標名	押車	調査名			全国	富山県	新川	富山	高周	福岩
Z#		禁煙外来を行ってい	2014		禁煙外来を行っている一般 診療所数	総数 人口10万対	12692 9.9	104 9.5	8,7	46 9.1	38 11.8	
予防	s	る医療機関数	2014	医療施設調査	禁煙外来を行っている病院 数	総数 人口10万針	2410	33	4	12	12	
予防	Р	學應率	2013	国民生活基礎	男性	XLIONA	33.7%	3,0	3.2	2.4	3.7	
	Ė	ニコチン依存産管理		調査	女性	総数	10,7% 520,837	7.9% 4,141	398	1,915	1,341	
予防	P	料を算定する患者数 (診療報酬ごと)	2015 年度	NDB	ニコチン依存管理料の算定 件数(レセプト件数)	人口10万封	406.7	381.4	318.7	379.0	417.7	38:
予防	Р	ハイリスク飲酒者の 割合	2015.1 1.1現 在	間民健康·栄 英調査	男性 女性		13.9%					
予防	P	健康診断の受診率	2013	国民生活基础 調査	健康診断・健康検査の受診 率		88.2%	71.2%				
予防	Р	高血圧性疾患患者の 年齢調整外来受療率	2014	患者测量	高血圧性疾患患者の年齢調 整外末受療率		262.2	224.1				
予防	Р	職貿具常産患者の年 齢調整外来受療率	2014	患者調査	職質異常症患者の年齢調整 外来受機率		67.5	53.5				
						国血管疾患に より数急撤送さ れた患者数[0.1	259.3	0.5	0.0	0.9	0,8	
予防	0	脳血管疾患により教 急機送された患者数	2014	患者調査	主病名「脳血管疾患」×「象 急車による搬送」で個業解析	千人] 編画管疾患に より教念搬送さ れた患者数[0.1	02	0.2	0.2	0.2	0.2	
予防教護				us.	年計算發死亡率(男性)	千人](10万封)	37.8	43.6				
&性期 回復期	٥	年餘謨發死亡率	2015	人口助競特殊 報告	年齢調整死亡率(女性)		21					
推特期	-				十冊與謎元仁平(女任)	脳血管疾患に	21	22,5				-
教題	P	脳血管疾患により数 急機送された患者数	2014	泉岩調査	主病名「脳血管疾患」×「救 急車による搬送」で個無解析	より教念製造された思者数[0.1 モ人] 脳血管疾患に		0.5	0.0	0.9	0.6	
		(再掲)			(日本元年) [四日 (日本本)	より教念機送された直看数[0.1 千人](10万対		0.2	0.2	0.2	0.2	
教題	0	表慮要請(覚知)から 教急医療機関への収 容までに要した平均	2014	救急・救助の現 状	教急要請(党知)から教急医療機関への搬送までに要した平均時間(分)	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	39.4	30.2	- 5			
家組	0	時間 脳血管疾息により教 急騰送された患者の 脳域外への搬送率	2014	息者調査	患者住所地の二次医療圏と 医療機関所在地の二次医療 圏が異なる患者数の割合			6.0	基山市 8.2	水見市 19.8	砂線市 11.6	他
		神経内科医師散、旨		医師·曲科医	主たる診療科を「神経内科」と歴出をした医師教	総数	4,657	28	0.8	17 3.4	2.5	
b 性期	S	神経外科医師教	2014	師· 薬用師調査	主たる診療科を「脳神経外科」と届出をした医師教	総数	7,147	63	11	38	12	
-						人口10万対	5.8 131	5.8	8.7 0	6.9	3.7	
		L	2014	医療施設調査	SCUを有する病院数	人口10万対	0,1	0.1	0.0	0.2	0.0	
b性期	s	脳卒中の専用病童を 有する病院数・病床 数			SCUの病床数	総数 人口10万対	926	0,5	0.0	1.2	0.0	
			2016.3	夢座報酬集設 基準	脳卒中ケアユニット入院管理 用の届出施設数	総数	132	0.1	0.0	0.2	0.0	
10世期	s	脳梗塞に対するt-PA による脳血栓溶解療 法の実施可能な病院	2016.3	De 保留施設 基準	超急性期間卒中加算の層出 施設数	総数	794	10	1	5	3	
		が (1) を (2) が (2	.31	201	MAXX 脳血管疾患リハビリテーショ	人口10万対	2,871	0.9	0.8	1.0	0,9	
胜期		リハビリテーションが			ン料(1)の腐出施設数	人口10万対	2.1	2.2	3.2	2.2	1.0	
1神期	s	実施可能な医療機関	.31	診療報酬施設 基準	岡血管疾患リハビリテーショ ン料(Ⅱ)の層出施設数	総数 人口10万対	1,933 1,5	1.8	1.8	2.4	0.9	
W14 141					脳血管疾患リハビリテーショ ン料(皿)の層出施設数	総数 人口10万対	2,897 2.3	26 2.4	1,6	11 22		
D.性料	Р	脳梗塞に対するt-PA による脳血栓溶解機	2015	NDB	(レセプト数)	維軟		81	16	34	15	
MTT-MI		法の実施件数 回径室に対する協血	年度		(5 25 1 34)	人口10万対 総数	9.7~10.1	7.5	12.8	8.7 27	4.7	1
A性期	Р	管内治療(経皮的脳 血管回収術等)の実	2015 年度	NDB	(レセプト数)	人口10万対	5.9~6.5		•	5.3		
b.性期	Р	施件数 くも順下出血に対す が新いまながあ	2015 年度	NDB	(レセプト数)	総数	8,9~7,3	70	17	27 5.3	12 3.7	10
性期	Р	グ係の実施件数 くも膜下出血に対す る脳関係者コイル室	2015年度	NDB	(レセプト数)	総数		9.9	13,0	24	3,1	
性期	Р	挫折の実施件数 脳卒中患者に対する 職下機能訓練の実施	2015	NDB	摂食価能療法の算定件数	人口10万対	3,4~4.0	3,906	594	2270	717	3
型性期 型性期 可使期	P	件数 脳卒中患者に対する	年度 2015		脳血管疾患等リハビリテー	人口10万対 総数	230.8 1,892,834	359.8 15,262	475.7 1798	449.2 8867	223.4	241
自使期 自持期 L性期	_	リハピリテーションの 実施件数 際卒の事金になける	年度	NDÐ	ション料の算定件数	人口10万岁	1321.7	1405.7	1439.8	1754,8	880.3	1316
B技術 B技術 B持期	Р	脳卒中患者における 地域連携計画作成等 の実施件数	2015 年度	NDB	(レセプト数)	総數 人口10万対	39,2~39,3	596 54.9	52.9	434 85.9	58 18.1	28
性期 位期	0	退院患者平均在院日 數	2014	患者調査	傷病分類「脳血管疾患」の退 院患者平均在院日数		89,5	91.2	121.7	79	116.4	7:
						在宅等生活の 場に復帰した 脳血管疾患患 者数[0.1千人]	294.8	3.0	0.0	1,5	0.0	0
b性期 回復期		在宅等生活の場に復 帰した患者の割合	2014	患者調査	「脳血管疾患」× 退院後の行 き先「家庭」で顕素解析	脳血管疾患思 音数[0.1千人]	558.9	5,0	0.8	2.6	0.9	0
						在宅等生活の場に復帰した。 関血管疾患患	52,7	58.9	59.7	57,7	53.8	88
	_		_			者の割合	「・」「-」:「」 8・・・ストラク	医小氯計單位	の原料」等	により種の	提示なし	_

表3 心筋梗塞等の心血管疾患の医療体制構築に係る現状把握のための指標

病期	SPO	指標名	知査 年	調査名			全国	富山県	新川	富山	高岡	硕波
		the last and who also discourses a			禁煙外来を行っている一般 診療所数	総数	12,692	104	11	46	38	in a sec
予防	S	禁煙外来を行ってい る医療機関数	2014	医療施設調査	禁煙外来を行っている病院	人口10万対 総数	9.9 2,410	9.5	8.7	9.1	11.8	6.
_				国民生活基礎	数 喫煙率(男性)	人口10万対	1.9 33.7%	3.0 32.7%	3.2	2.4	3.7	3.
予防	Р	契煙率	2013	調査	喫煙率(女性)		10.7%	7.9%			******	*****
予防	Р	ニコチン依存症管理 料を算定する患者数	2015年度	NOB	ニコチン依存管理料の算定 件数(レセプト件数)	総数 人口10万対	520,837 406.7	4,141 381.4	398 318.7	1.915 379,0	1,341 417.7	362.
予防	Р	(診療報酬ごと) 健康診断の受診率	2013	国民生活基礎	健康診断・健康検査の受診率	XLIONA	66.2%	71.2%	310,7	378.0	417.7	302.
予防	Р	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率	2014	息省調査	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率		262.2	224.1				
予防	Р	脂質異常症患者の年 齢調整外来受療率	2014	息者調査	服質異常症患者の年齢調整 外来受療率		87.5	53.5				
予防	0	虚血性心疾患により 教急搬送された患者	2014	患者調査	「虚血性心疾患」×「救急車 により搬送」で個票解析	総数(千人)		0.1	0.0	0.0	0.0	0.
予防	==	数			虚血性心疾患患者の年齢調	人口10万対	31.3	27.5	0.0	0.0	0.0	
教護 急性期 回復期	0	年齢調整死亡率	2015	人口動態特殊 報告	整死亡率(男性) 虚血性心疾患患者の年齢調 整死亡率(女性)	人口10万対	11.8	8.1				
<u> </u>		心肺機能停止傷病者				総数	1,664	5				_
救護	Р	(心肺停止患者)全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数	2014	教急・教助の現 状		人口10万対	1,3	0.5				
救護	0	救急要請(覚知)から 医療機関への収容ま でに要した平均時間	2014	教急・教助の現 状	救急要請(覚知)から救急医療機関への搬送までに要し た平均時間(分)		39.4	30.2				
救護	o	虚血性心疾患により 教急搬送された患者 の間域外への搬送率	2014	患者調査	患者住所地の二次医療圏と 医療機関所在地の二次医療 圏が異なる患者数の割合			7.5	富山市 14.7	fts ©		
急性期	s	爾理器内科医師数、	2014	医師·蘭科医	主たる診療科を「循環器内 科」と届出をした医師数	総数 人口10万対	11,992 9.4	86 7.9	6 4.8	48 9.5	27 8.4	3.
Ø (T. 94)	"	心臓血管外科医師数	2014	師·英利師調査	主たる診療料を「心臓血管外科」と届出をした医師数	總數 人口10万分	3,047 2.4	30 2.7	1.6	20 3,9	8 2.5	0.0
		心臟內科系集中治療			病院票(28)特殊診療設備で、	総数	323	4	0	2	2.3	
急性期	s	室(CCU)を有する病院数・病床数	2014	医療施設調査	CCUを有する施設数 病院順(28)特殊診療設備で、 CCU病床数	人口10万対 総数	0,3 1,759	0.4 16	0.0	10	0.6	0,0
急性期	s	心臓血管外科手術が実施可能な医療機関	2015 年度	NDB	心臓血管外科手術の算定件数	人口10万対 総数 人口10万対	0.4~0.5	1.5	0.0	2.0 3 0.6	1.9	0.0
急性期		数 心血管疾患リハビリ			心大血管リハビリテーション	総数	989	1	0	0	1	
回復期 受性期・	s	テーションが実施可	2016,3. 31	診療報酬施設 基準	科(I)の層出施設数 心大血管リハビリテーション	人口10万対 総数	0.8	0.1	0.0	0.0	0.3	0.0
発予防		能な医療機関数			料(Ⅱ)の届出施設数	人口10万対	0,1	1.7	2.4	1.2	2.5	0.
急性期	Р	急性心筋梗塞に対する経皮的冠動脈インターベンションの実施	2015 年度	NDB	軽皮的冠動脈形成術等の算 定件数(レセプト数)	総數 人口10万対	171.5	1,484 136.7	130	799 158.1	496 154.5	43.9
		件数 来院後90分以内冠動				串			57.8	58.9	68.9	
		脈再開通達成率 心筋梗塞に対する冠		0)		総数		354	45	197	90	2:
急性期	Р	動脈再開通件数	2015	NDB	軽皮的冠動脈形成術等の算 定件数(レセプト数)	人口10万対	34.6	32.6	36.0	39.0	28.0	16.4
		うち心筋梗塞に対す る来院後90分以内冠				総数			26	116	62	
	_	動脈再開通件数 虚血性心疾患に対す			A troop do the set that we are no descripted.	人口10万対 総数	22,3~22.5	18.8	20.8	23.0	19.3	*
急性期	Р	る心臓血管外科手術 件数	2015 年度	NDB	心臓血管外科手術の算定件 数(レセプト数)	人口10万対	12.9~13.0	14.2	0,0	28.1	3.7	0.0
急性期	Р	入院心血管疾患リハ	2015	NDB	心大血管疾患リハビリテー ション料の算定件数(レセプト	総数		1,801	44	900	668	18
回復期	Р	ビリテーションの実施 件数	年度	NDB	敷)	人口10万対	151.2	165.9	35.2	178.1	208,1	140,
回復期 B性期・	Р	外来心血管疾患リハ ビリテーションの実施	2015年度	NDB	心大血管疾患リハビリテー ション料の算定件数(レセプト 数)	総数 人口10万対	108.0~108.1	1,492	90.5	789 156.1	553 172,3	27.
般予防 急性期 回復期	О	件数 退院患者平均在院日 数	2014	患者調査	(A) (国際) (国際) (国際) (国際) (国際) (国際) (国際) (国際		8.2	9.1	15.2	7.9	9.7	6,8
回復期		>				虚血性心疾 患・退院後 家庭復帰の 患者数(a) (千人)		2.9	0.0	1.5	1.0	0,0
回復期 景性期· 景予防	0	在宅等生活の場に復帰した患者の割合	2014	患者調査	「虚血性心疾患」×退院後の 行き先「家庭」で個票解析	虚血性心疾 患の患者数 (b)(千人)		3.1	0.0	1,6	1.0	0.0
						在宅復帰患 者の割合	93.9	92.7	90.3	93,2	95.2	81.1

I * 」「一」:「長小葉計単位の原則」等により値の提示なし S・・・ストラクチャー指揮 P・・・プロセス指揮 O・・・アウトカム指揮

表4 糖尿病の医療体制構築に係る現状把握のための指標

柳期	SPO	指標名	調査年	調査名			全国	宫山県	新川	富山	高岡	砺波
予防	8	特定健診受診率	2014	特定健康診 査・特定保健指 導に関する データ			48.6	54.5				2
予防	s	特定保健指導実施率	2014	特定健康診 査・特定保健指 導に関する データ			17.8	21.2				
予防	8	糖尿病が強く疑われ	2014	国民健康·栄		男性(万人)	258					
		るものの数 糖尿病内科(代謝内		養調査 医師·歯科医	従事する診療科名等で「糖	女性(万人)	181	39	3	24	8	
初期・安定期	S	科)の医師敷	2014	師·薬剤師調査	尿病内科(代謝内科)」と届 出をした医師数	人口10万対	3.5	3,6	2,4	4.7	2.5	2.
		糖尿病内科(代謝内			糖尿病内科(代謝内科)」を 標榜している診療所数	総数	401 0,3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.
初期・安定期	S	科)を標榜医療機関 数	2014	医療施設調査	「糖尿病内科(代謝内科)」を 標榜している病院数	総数 人口10万対	1,149	0.4	0.8	1.0.2	0.3	0.
初期・安定期	Р	糖尿病患者の年齢調 整外来受療率	2014	患者調査	DELIN CO TONINGEN	X LI 1073 M	98.6	88.7	0.8	0.2	0.3	<u></u>
初期·安定期	Р	HbA1c検査の実施件	2015年	NDB)	総数	56,643,331	578,477	57,076	278,097	169,602	73,70
初期・安定期	P	数 医療機関・健静で糖 尿病と言われた者の うち、治療を受けてい	2014	国民健康・栄養調査		人口10万対 男性(%) 女性(%)	44229.7 66.2 63.0	53281.0	45704.3	55035.4	52832.4	54795.
		る者の割合 アルブミン(定	2015年			総数	00,0	10,751	252	4,093	5,459	94
初期・安定期	P	量)検査の実施件数 クレアチニン検査の	度 2015年	NDB		人口10万対 総数	1552.1 48,175,213	990.2 449,727	201.8 42,479	810.0 222,891	1700.5 123,530	704. 60,82
初期・安定期	Р	実施件数	度	- NDB		人口10万対	37617.4	41422.4 71.658	34015.6	44110.1	38480.6	45223.
初期·安定期	P	精密眼底検査の実施 件数	2015年 度	NDB		総数 人口10万対	8,681,827 6779.2	6600.1	8,776 7027.5	35,823 7089.4	19,769 6158.2	7,29 5419.
初期・安定期	Р	血糖自己測定の実施 件数	2015年 度	NDB		総数 人口10万対	7,179,266 5805.9	78,860 7263.4	7,286 5834.4	43,579 8624.3	20,487 8381.9	7,50 5582.0
初期・安定期	Р	内服薬の処方件敷	2015年	NDB		総数 人口10万対	57,996,129 45286,1	522,602 48134.6	56,373 45141.4	241,606 47813.8	154,932 48262.6	69,69 51813.
初期·安定期	Р	外来栄養食事指導料 の実施件数	2015年	NDB		総数	1367.2	11,983 1103.7	2,664 2133.2	5,660 1120.1	2,844 885.9	81
初期・安定期 合併症予防を 含む専門治療	o	新規人工透析導入患 者數	2015年	NDB		総数 人口10万対	35.7~35.8	315 29.0	33 26.4	173 34.2	75 23.4	25.
合併症予防を含む専門治療	s	教育入院を行う医療 機関数	2015年	日本糖尿病協会		総数	178 0,1	0.6				
合併症予防を含む専門治療	s	糖尿病導門医數	2016,10, 24現在	日本糖尿病学		総数 人口10万対	5270 4.1	66 6,1				
合併症予防を含む専門治療	S	腎臟専門医数	2016.6.2	日本腎臓学会		総數	4,804 3.8	40 3.7	3.2	22	12 3.8	1.5
合併症予防を		糖尿病量錄医		日本糖尿病協		総数	1395	9				
含む専門治療	S	療養指導医	2017.6.1	会		総数 人口10万対	2840 2.2	39 3.6				
合併症予防を 含む専門治療	s	糖尿病療養指導士數	2016.6.2 8現在	日本糖尿病療養指導士認定 機構		総数 人口10万対	18294 14.3	262 24,3				
合併症予防を含む専門治療	s	糖尿病看護認定看護 師数	2016.11. 1現在	日本看護協会		総数	824 0.6	14 1.3				
合併症予防を含む専門治療	Р	糖尿病透析予防指導 の実施件数	2015年	NDB		総数 人口10万対	94.9~95.0	1,936 178.3	217 173.8	737 145.9	887 276.3	70.6
合併症予防を含む専門治療	P	在宅インスリン治療件数	2015年	NDB		総数	9,490,210	95,184 8767.0	9,007 7212.5	50,809 10055.1	24,604 7664.3	10,76
合併症予防を	0	低血糖患者数	2015年	NDB		総数	495,636	3,970	377	1,886	999	70
合む専門治療 合併症予防を		糖尿病性ケトアシドー	2015年	NDB		総数	387.0	365.7 2,411	301.9 397	373.2 1,218	311.2 490	526.4 30
含む専門治療	0	シス、非ケトン香睡患 者数	度		糖尿病透析予防指導管理	人口10万対 総数	151.9 1,572	222.1 22	_ 317.9	241.0	152.6	227,5
合併症治療	S	糖尿病性腎症の管理 が可能な医療機関数	改	診療報酬施設 基準	料届出施設数	人口10万対	1,2	2.0	2.4	1.6	2.5	2.2
合併症治療	s	糖尿病足病変の管理 が可能な医療機関数	1	基準	糖尿病合併症管理料の届 出施設数	総数 人口10万対	2,207 1.7	23 2.1	2,4	22	2.2	1.5
合併症治療	s	歯周病専門医數	2016.11. 15	日本歯周病医学会	日本歯周病医学会歯周病専門医が在籍する施設数	総数 人口10万対	800 0.6	6 0.6				
合併症治療	s	糖尿病登録歯科医師 数	2017.6.1	日本糖尿病協 会		総数 人口10万対	3,274 2.6	16 1.5		•••••	• • • • • • •	
合併症治療	Р	糖尿病性腎症に対す る人工透析実施件数	2015年	NDB		総数 人口10万対	1,845,819 1441.3	14,899 1372.3	1,377 1102.6	7,845 1552,5	4,185 1303.7	1,49 1109.3
合併症治療	Р	糖尿病足病変に対する管理	2015年	NDB		総数 人口10万対		2,161 199.0	201 161.0	1,012	562 175.1	38 287.0
合併症治療	Р	糖尿病網膜症手術数	2015年	NDB		総数 人口10万対	91.2	1,143	75 60.1	531 105.1	479 149.2	43.1
A 80		糖尿病患者の年齢調		人口動態特殊		男性 人口 10万対	5.5	4.6	00,1	103,1	140.2	43.1
合併症治療	0	整死亡率	2015	報告		女性 人口	2.5	2.5				

S・・・ストラクチャー指標 P・・・プロセス指揮 O・・・アウトカム指標

表5 精神疾患の現状(15疾患等)

疾患ことの診療実績

疾患区分	T.美積 項目	SP	2014年度
	統合失調症を入院診療している精神病床を持つ病院数	S	3
	統合失調症を外来診療している医療機関数	S	5
	治療抵抗性統合失調症治療薬を精神病床の入院で使用した病院数	S	
	治療抵抗性統合失調症治療薬を外来で使用した医療機関数	S	0-
	統合失調症の精神病床での入院患者数 ···(A)	P	3,92
抗合失調症	統合失關症外来患者数(1回以上) ···(B)	P	14,53
	統合失調症外来患者数(継続)	P	13,57
	治療抵抗性統合失調症治療薬を使用した入院患者数(精神病床) ···(C)	P	
	治療抵抗性統合失調症治療薬を使用した外来患者数(1回以上) ···(D)	P	0-
	治療抵抗性統合失調症治療薬を使用した外来患者数(継続)	P	0-
	統合失調症患者における治療抵抗性統合失調症治療薬の使用率(C+D)/(A+B) うつ・躁うつ病を入院診療している精神病床を持つ病院数	P	0.10
	うつ・躁うつ病を外来診療している医療機関数	S	5
	閉鎖循環式全身麻酔の精神科電気痙攣療法を実施する病院数	S	
	認知行動療法を外来で実施した医療機関数	S	0-
	うつ・躁うつ病の精神病床での入院患者数	P	2.01
うつ・躁うつ病	うつ・躁うつ病外来患者数(1回以上)	P	21,78
	うつ・躁うつ病外来患者数(継続)	Р	19,81
	閉鎖循環式全身麻酔の精神科電気痙攣療法を受けた患者数	Р	3
	認知行動療法を外来で実施した患者数(1回以上)	Р	4
	認知行動療法を外来で実施した患者数(継続)	Р	3
	認知症を入院診療している精神病床を持つ病院数	S	3
	認知症を外来診療している医療機関数(精神療法に限定)	S	5
	認知症を外来診療している医療機関数(精神療法に限定しない)	S	49
	認知症疾患医療センターの指定数	S	
	認知症サポート医養成研修修了者数	S	
認知症	かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者数	S	
	認知症の精神病床での入院患者数	P	1,31
	認知症外来患者数(1回以上)(精神療法に限定)	P	4,83
	認知症外来患者数(継続)(精神療法に限定) 認知症外来患者数(1回以上)(精神療法に限定しない)	P	3,97 23,11
	認知症外来患者数(継続)(精神療法に限定しない)	P	20,36
	認知症疾患医療センターの鑑別診断数	P	20,00
	20歳未満の精神疾患を入院診療している精神病床を持つ病院数	s	1
	20歳未満の精神疾患を外来診療している医療機関数	S	5
	知的障害を入院診療している精神病床を持つ病院数	S	
	知的障害を外来診療している医療機関数	S	2
	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された精神病床を持つ病院数	S	0-
児童·思春期精神	20歳未満の精神疾患の精神病床での入院患者数	P	7
疾患	20歳未満の精神疾患外来患者数(1回以上)	P	2,30
	20歳未満の精神疾患外来患者数(継続)	P	1,24
	知的障害の精神病床での入院患者数	P	0-
	知的障害外来患者数(1回以上)	P	9
	知的障害外来患者数(継続)		
		P	6
	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された患者数	Р	6 0-
	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された患者数 発達障害を入院診療している精神病床を持つ病院数	P	6 0- 1
	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された患者数 発達障害を入院診療している精神病床を持つ病院数 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定)	P S S	6 0- 1 4
	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された患者数 発達障害を入院診療している精神病床を持つ病院数 発速障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定) 発速障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定しない)	P S S	6 0- 1 4 19
発達障害	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された患者数 発達障害を入院診療している精神病床を持つ病院数 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定) 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定しない) 発達障害の精神病床での入院患者数	P S S S	6 O- 1 4 19
発達障害	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された患者数 発達障害を入院診療している精神病床を持つ病院数 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定) 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定しない) 発達障害の精神病床での入院患者数 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定)	P S S	6 0- 1 4 19 5 1,26
発達障害	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された患者数 発達障害を入院診療している精神病床を持つ病院数 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定) 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定しない) 発達障害の精神病床での入院患者数 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定)	P S S P	6 0- 1 4 19 5 1,26
発達障害	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された患者数 発達障害を入院診療している精神病床を持つ病院数 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定) 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定しない) 発達障害の精神病床での入院患者数 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定)	P S S S P P	6 0- 1 4 19 5 1.26 1,08
発達障害	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された患者数 発達障害を入院診療している精神病床を持つ病院数 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定) 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定しない) 発達障害の精神病床での入院患者数 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定)	P S S S P P	6 0- 1 4 19 5 1,26 1,08 5,53
発達障害	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された患者数 発達障害を入院診療している精神病床を持つ病院数 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定) 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定しない) 発達障害の精神病床での入院患者数 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定しない) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定しない)	P S S S P P P	6 0- 1 4 19 5 1.26 1.08 5.53 4.58
発達障害	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された患者数 発達障害を入院診療している精神病床を持つ病院数 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定) 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定しない) 発達障害の精神病床での入院患者数 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(組続)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定しない) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定しない) アルコール依存症を入院診療している精神病床を持つ病院数	P S S S P P P P	6 0- 1 4 19 5 1.26 1.08 5.53 4.58
	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された患者数 発達障害を入院診療している精神病床を持つ病院数 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定) 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定しない) 発達障害の精神病床での入院患者数 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(組続)(精神療法に限定しない) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定しない) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定しない) アルコール依存症を入院診療している精神病床を持つ病院数 アルコール依存症を外来診療している医療機関数	P S S S P P P P P S S	6 0- 1 4 19 5 1,26 1,08 5,53 4,58 2 4
	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された患者数 発達障害を入院診療している精神病床を持つ病院数 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定) 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定しない) 発達障害の精神病床での入院患者数 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定しない) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定しない) アルコール依存症を入院診療している精神病床を持つ病院数 重度アルコール依存症入院医療管理加算を算定された精神病床を持つ病院数	P S S P P P P P P P P P P P P P P P P P	6 0- 1 4 19 5 1,26 1,08 5,53 4,58 2 4 0- 18
	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された患者数 発達障害を入院診療している精神病床を持つ病院数 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定) 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定しない) 発達障害の精神病床での入院患者数 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定しない) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定しない) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定しない) アルコール依存症を入院診療している精神病床を持つ病院数 アルコール依存症を外来診療している医療機関数 重度アルコール依存症入院医療管理加算を算定された精神病床を持つ病院数 アルコール依存症の精神病床での入院患者数 アルコール依存症外来患者数(1回以上)	P S S S P P P P S S S	66 0- 1 4 19 5 1,26 1,08 5,53 4,58 2 4 0- 18 71
	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された患者数 発達障害を入院診療している精神病床を持つ病院数 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定) 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定しない) 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(20以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(20以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(20以上)(精神療法に限定しない) 発達障害外来患者数(20以上)(精神療法に限定しない) アルコール依存症を入院診療している精神病床を持つ病院数 アルコール依存症を外来診療している医療機関数 重度アルコール依存症入院医療管理加算を算定された精神病床を持つ病院数 アルコール依存症が来患者数(1回以上) アルコール依存症が来患者数(1回以上) アルコール依存症が来患者数(20以上) アルコール依存症が来患者数(20以上) アルコール依存症が来患者数(20以上) アルコール依存症が来患者数(20以上)	P	6 0- 1 4 19 5 1,26 1,08 5,53 4,58 2 4 0- 18 71 58
	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された患者数 発達障害を入院診療している精神病床を持つ病院数 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定) 発達障害の精神病床での入院患者数 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定しない) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定しない) アルコール依存症を入院診療している精神病床を持つ病院数 アルコール依存症を外来診療している医療機関数 重度アルコール依存症入院医療管理加算を算定された精神病床を持つ病院数 アルコール依存症外来患者数(1回以上) アルコール依存症外来患者数(1回以上) アルコール依存症外来患者数(1回以上) アルコール依存症外来患者数(1回以上) アルコール依存症外来患者数(経続) 重度アルコール依存症人院医療管理加算を算定された患者数 薬物依存症を入院診療している精神病床を持つ病院数	P	6 0- 1 4 19 5 1,26 1,08 5,53 4,58 2 4 0- 18 71 58
	児童・思春期精神科人院医療管理料を算定された患者数 発達障害を入院診療している精神病床を持つ病院数 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定) 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定しない) 発達障害の精神病床での入院患者数 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定しない) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定しない) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定しない) アルコール依存症を入院診療している精神病床を持つ病院数 アルコール依存症を外来診療している医療機関数 重度アルコール依存症の精神病床での入院患者数 アルコール依存症外来患者数(1回以上) アルコール依存症外来患者数(1回以上) アルコール依存症が未必ずを発見を持定が表している精神病床を持つ病院数 薬物依存症を入院診療している医療機関数 薬物依存症を外来診療している医療機関数 薬物依存症を外来診療している医療機関数	P	6 0- 1 4 19 5 1,26 1,08 5,53 4,58 2- 4 0- 188 71 56
アルコール依存症	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された患者数 発達障害を入院診療している精神病床を持つ病院数 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定) 発達障害の精神病床での入院患者数 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(維続)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定しない) 発達障害外来患者数(絶続)(精神療法に限定しない) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定しない) アルコール依存症を入院診療している精神病床を持つ病院数 アルコール依存症を外来診療している医療機関数 重度アルコール依存症へ院医療管理加算を算定された精神病床を持つ病院数 アルコール依存症外来患者数(1回以上) 東衛氏療養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養	P	6 0 0 - 1 1 4 1 1 9 1 5 1 1 2 6 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
発達障害 アルコール依存症 薬物依存症	児童・思春期精神科人院医療管理料を算定された患者数 発達障害を入院診療している精神病床を持つ病院数 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定) 発達障害の精神病床での入院患者数 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定しない) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定しない) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定しない) アルコール依存症を入院診療している精神病床を持つ病院数 アルコール依存症を入院診療・している医療機関数 重度アルコール依存症へ対に医療で理加算を算定された精神病床を持つ病院数 アルコール依存症外来患者数(1回以上) アルコール依存症が来患者数(1回以上) アルコール依存症が来患者数(1回以上) アルコール依存症が来患者数(1回以上) アルコール依存症が来患者数(1回以上) アルコール依存症が来患者数(1回以上) アルコール依存症が来患者数(1回以上) アルコール依存症が来患者数(1回以上) 東でアルコール依存症が来患者数(1回以上) アルコール依存症が来患者数(1回以上) アルコール依存症が来患者数(1回以上) アルコール依存症が来患者数(1回以上) アルコール依存症が来患者数(1回以上) アルコール依存症が来患者数(1回以上) アルコール依存症が来患者数(1回以上) アルコール依存症が来患者数(1回以上) アルコール依存症が来患者数(1回以上) アルコール依存症が来患者数(1回以上) 変物依存症を外来患療している精神病床を持つ病院数 薬物依存症を外来診療している医療機関数 依存症集団療法を外来で算定された医療機関数 依存症集団療法を外来で算定された医療機関数 依存症の精神病床での入院患者数	P S S S P P P P S S S S P P P P S S S P	6 0 0 - 1 1 4 1 1 9 1 5 1 1 2 6 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
アルコール依存症	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された患者数 発達障害を入院診療している精神病床を持つ病院数 発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定) 発達障害の精神病床での入院患者数 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(維続)(精神療法に限定) 発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定しない) 発達障害外来患者数(絶続)(精神療法に限定しない) 発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定しない) アルコール依存症を入院診療している精神病床を持つ病院数 アルコール依存症を外来診療している医療機関数 重度アルコール依存症へ院医療管理加算を算定された精神病床を持つ病院数 アルコール依存症外来患者数(1回以上) 東衛氏療養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養	P	66 0 1- 44 199 5- 1,26 1,089 5,534 4,589 2- 4- 0 186 71 588 22 24 10 55 42

疾患区分	項目	SP	2014年度
	ギャンブル等依存症を入院診療している精神病床を持つ病院数	S	0-2
	ギャンブル等依存症を外来診療している医療機関数	S	
ギャンブル等依存症	ギャンブル等依存症の精神病床での入院患者数	P	0-1
	ギャンブル等依存症外来患者数(1回以上)	Р	0-:
	ギャンブル等依存症外来患者数(継続)	Р	0-1
	PTSDを入院診療している精神病床を持つ病院数	S	0-:
	PTSDを外来診療している医療機関数	S	14
PTSD	PTSDの精神病床での入院患者数	Р	0-9
	PTSD外来患者数(1回以上)	Р	46
	PTSD外来患者数(継続)	P	3(
高次脳機能障害	高次脳機能障害支援拠点機関数	S	
	摂食障害を入院診療している精神病床を持つ病院数	S	11
	摂食障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定)	S	40
	摂食障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定しない)	S	160
	摂食障害入院医療管理加算を算定された病院数	S	0-2
長金障害	摂食障害の精神病床での入院患者数	Р	73
汉 英阵音	摂食障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定)	Р	349
	摂食障害外来患者数(継続)(精神療法に限定)	Р	292
	摂食障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定しない)	P	1,879
	摂食障害外来患者数(継続)(精神療法に限定しない)	Р	1,427
	摂食障害入院医療管理加算を算定された患者数	P	0-9
	てんかんを入院診療している精神病床を持つ病院数	S	30
	てんかんを外来診療している医療機関数(精神療法に限定)	S	52
	てんかんを外来診療している医療機関数(精神療法に限定しない)	S	430
T1.61	てんかんの精神病床での入院患者数	Р	946
てんかん	てんかん外来患者数(1回以上)(精神療法に限定)	Р	3,918
	てんかん外来患者数(継続)(精神療法に限定)	P	3,559
-	てんかん外来患者数(1回以上)(精神療法に限定しない)	Р	17,092
	てんかん外来患者数(継続)(精神療法に限定しない)	Р	15,200
	深夜・休日に精神科入院した病院数	S	
隋神科教急	深夜・休日に精神科入院した患者数	P	
	精神疾患の救急車平均搬送時間	P	
	身体合併症を診療している精神病床を持つ病院数		
	(精神科教急・合併症入院料+精神科身体合併症管理加算)	S	17
	精神疾患の受け入れ体制を持つ一般病院数		
	(精神疾患診療体制加算+精神疾患患者受入加算)	S	<i>□</i> 6
身体合併症	精神科リエゾンチームを持つ病院数	S	0-2
才许百功业	精神科入院思者で重篤な身体合併症の診療を受けた患者数 (精神科救急・合併症入院料+精神科身体合併症管理加算)	Р	374
벳	体制を持つ一般病院で受け入れた精神疾患の患者数 (精神疾患診療体制加算+精神疾患患者受入加算)	Р	43
	精神科リエゾンチームを算定された患者数	P	
	教命教急入院料精神疾患診断治療初回加算をとる一般病院数		0-9
	教の教記へに対称神経統支援料をとる一般病院数数	S	0-2
自殺対策			
	救命救急入院で精神疾患診断治療初回加算を算定された患者数 救急患者精神科継続支援を受けた患者数	P	0-9
化物体法区类			
災害精神医療	DPAT先遺隊登録医療機関数	S	
医療観察法	指定通院医療機関数	S	

アウトカム指標

2014年度 精神病床における入院後3ヶ月時点の退院率 62% 精神病床における入院後6ヶ月時点の退院率 76% 精神病床における入院後12ヶ月時点の退院率 83% 精神病床における新規入院患者の平均在院日数 147 精神病床における退院後3ヶ月時点の再入院率 27% 精神病床における退院後6ヶ月時点の再入院率 31% 精神病床における退院後12ヶ月時点の再入院率 40% 精神病床における退院後3ヶ月時点の再入院率 (1年未満入院患者) 24% 精神病床における退院後6ヶ月時点の再入院率 (1年未満入院患者) 28% 精神病床における退院後12ヶ月時点の再入院率(1年未満入院患者) 38% 精神病床における退院後3ヶ月時点の再入院率 (1年以上入院患者) 37% 精神病床における退院後6ヶ月時点の再入院率 (1年以上入院患者) 38% 精神病床における退院後12ヶ月時点の再入院率(1年以上入院患者) 44% 精神病床における急性期入院患者数(65歳以上)-施設所在地 237 精神病床における急性期入院患者数(65歳未満)-施設所在地 251 精神病床における回復期入院患者数(65歳以上)~施設所在地 267 精神病床における回復期入院患者数(65歳未満)-施設所在地 164 精神病床における慢性期入院患者数(65歳以上)-施設所在地 1,140 精神病床における慢性期入院患者数(65歳未満)-施設所在地 精神病床における急性期入院患者数(65歳以上)-患者住所地 精神病床における急性期入院患者数(65歳未満)-患者住所地 精神病床における回復期入院患者数(65歳以上)-患者住所地 精神病床における回復期入院患者数(65歳未満)-患者住所地 精神病床における慢性期入院患者数(65歳以上)-患者住所地 精神病床における慢性期入院患者数(65歳未満)-患者住所地

S・・・ストラクチャー指標

P・・・プロセス指標

O・・・アウトカム指標

表6 救急医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標

医療機能	SPO	指揮名	調査年	調査名			全国	室山県	新川	富山	高岡	確決
收證	s	道用赦急救命士数	2015.4.	救急・救助の項	救急救命士の数	総数	26,015	254				
KAR	9	遍州机态机中土双	1現在	状	板を放車工の数	人口10万対	20.3	23.4				
敗鞭	8	住民の教急募生法課 習の受講率	2014	教急・教助の項 状	普通・上級騰智の人 ロ1万人あたりの受 調者数	人口1万人 あたり	114	153				
收鐘	s	教急率の運用数	2015.4. 1現在	数急・敷助の現 状	教急車の台数	総数 人口10万対	6,184 4.8	64 5.9				
		AL 48 MAY 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		教急・教助の職		総数	5,405,917	37,507				
枚酸	S	救急撤送人員数	2014	~		人口10万対	4209.0	3435.9				
欧 羅	s	AEDの設置台数	2017. 6 .		AEDの公共施設にお ける設置台数(精度	総数人口10万対	7,268 5.7	47 4.4		·		
	_	心肺機能停止傷病者	-	dHP)	A)	総数	_					
收號	Р	(心肺停止患者)全機 送人員のうち、一般市 民により除細動が実	2014	教急・教助の項 状		人口10万岁	1,884	0.5			******	••••
		施された件数	20104	株命教急セン	救命教急センターを	総数	1,363,837	8,017				
KIR .	Р	救急車の受入件数	2016年度	ターの評価値	設置する病院の年間 受入教急率撤送人員 数	人口10万封	1064.9	742.2				
改護 牧命医療	Р	軟急要請(覚知)から 軟急医療機関への撤 送までに要した平均 時間	2014	教急・教助の項 状		分	39.4	30.2				
					親場滞在時間が30分	総数	23,500	23				
放護 政命医療	P	受入困難事例の件数	2014	救急業務のあ り方に関する検	以上	割合	5.3%	0.7%				
入院救急医療	ľ	27404470000	20.4	村会	医療機関に4回以上	総数	14,114	17				
					受入れを開会	割合	3.2%	0.5%				
牧讀 牧命医療 入院教急医療 切期教急医療 牧命後の医療	P	2次教急医療機関等の教急医療機関やかかりつけ医、介護路 設等の関係機関が参加したメディカルコント ロール協議会の開催 回数	2016.11 .1 调在	都道府県調査	к		1.5	1				
放護		心肺機能停止傷病者		教急・教助の環	心原性でかつ一般市 民により心肺機能停 止の時点が目撃され た症例の1ヵ月後生存 率		12.2%	11.6%				
入院教急医療 切開教急医療 散命後の医療	0	(心肺停止患者)の 1ヶ月後の予後	2014	状	心原性でかつ一般市 民により心肺機能停 止の時点が目撃され た症例の1ヵ月後社会 復帰率		7.8%	6.8%				
					医師	総数	2.980	17				
教命医療	s	教急担当専任医師	2015年	教命教急センターの評価額		人口10万射	2.3	1.8				
入院救急医療		數·看護師數	度	果	潜线 師	総数	18,756	132				
						人口10万封	14.6	12.2				
			2014	医療施設調査	救命救急センターを 有する病院数	総数 人口10万対	0.2	0.2	0.0	0.2	0.3	
收命医療	s	教命教急センター数		AL A. T. A. M. A.		総数	284	2	0.0	0.2	0.0	
			2016.8. 1現在	教急医療体制調査	教急教命センター数	人口10万対	0.2	0.2		*****		••••
						総数	781	4	0	3	1	_
		特定集中治療室のあ			ICUを有する病院数	人口10万対	0.6	0.4	0.0	0.6	0.3	(
牧命医療	S	る医療機関数	2014	医療施設調査		総数	6,556	34	0	22	12	
					ICUの病床数	人口10万対	5.1	3.1	0.0	4.3	3.7	(
收命医療	Р	教命教急センター充 実段階評価Aの割合	2015	救命教急セン ターの評価結			99.8%	100.0%				
		CITATION IN C	2018 2	果		総数	2,733	17				
入院收急医療	s	2次救急医療機関数	2016.3.	教急医療体制 調査		人口10万対	2.1	1.8				****
初期救急医療	s	初期教急医療施設數	2014	医療施設調査	初期教急医療体制	総数	1,376	18	2	8	8	
		一般診療所の初期教			「有」の病院数 在宅当番制有りの施	人口10万対	1.1,	1.6	1.8	1.8	1.9	1
初期救急医療	S	急医療への参園率 転標・退院調整をする	2014	医療施設調査	設数+/診療所総数 転院・転棟の調整を	Au =1		27.2%	46.8%	15.4%	41.6%	25.
教命後の医療	s	版像・返院調査をする 者を常時配置してい る教命教急センター	2016年	教命教急セン ターの評価箱	行う者を専従で配置 している教急教命セ	総数 人口10万対	136	0.0				
		の数		果	ンタ一数		0.1	-			1000	
教命後の医療	Р	緊急入院患者におけ る退院調整・支援の	2015	NDB		総数				38	29	
		突施件数				人口10万対		長小集計	単位の原	7.5	9.0	0.

表7 災害時における医療体制構築に係る現状把握のための指標

		Name of	超董年	****			全四	室山県	显部市民	県立中央	富大附属	富山市民	宫山赤十字	高岡市民	厚土进高與	研放総合
医療機能	8PO	推練名	調賞平	調査名					地域	基件	基件	地域	地域	地域	地域	地域
災害時に 拠点とな る病院			2016.9.	都道府縣	災害時に拠点となる病 院		87.6%	100.0%	筹	拼	涛	穿	涛	涛	筹	済
災害時に 拠点とな る病院以 外の病院	S	病院の耐震化率	1	調査	災害時に拠点となる病 院以外の病院		71,6%	83.0%								
災害時に 拠点とな る病院	s	災害拠点病院 における業務継続計画の策 定率	2016.4. 1	都道府県 調査			38.5%	37.5%	*	涛	*	涛	*	朱	涛	朱
災害時に 拠点とな る病院	s	複数の災害時の通 億手段の確保率	2016.4. 1	都道府県 調査			82,7%	87.5%		#	#	有	有	*	有	*
災害時に 拠点とな る病院	8	多数傷病者に対応可能なスペースを有す る災害拠点病院の割合	2016	都道府県 調査			70.9%	50%	Ħ	*	m	有	*	**	Ħ	有
災害時に 拠点とな る病院 災害時に	Р	EMISの操作を含む 研修・訓練を実施し	2016.4.	都道府県	操作担当者の指定	災害拠点	99.2%	100%								
拠点とな 拠点とな も病院以 外の病院		ている病院の割合	1	調査	研修・訓練の実施	病院	98.2%	100%						Ĩã.		
災害時に 拠点とな る病院以 外の病院		災害拠点病院以外 の病院における業務 継続計画の策定率	2018	富山県調査				9.2%								
災害時に 拠点とな	s	広域災害・救急医療 情報システム(EMIS)			一般病床を有する病院 でEMISに登録している 割合			100%								
る病院以外の病院		への登録率		*	全ての病院でEMISに登 載している割合			100%				1				
		DMAT、DPAT等の 緊急医療チーム数及	2017.3	報道府祭	DMATの研修を終了した	総数	11443	154								
部進府県	8	びテームを構成する 医療従事者数	末現在	調査	能員数	人口10万	9,0	14,3								

8・・・ストラクテャー指信 P・・・プロセス指標 O・・・アウトカム指標

表8 へき地の医療体制構築に係る現状把握のための指標

病期	SPO	指標名	調査年	訓査名		全国	富山県	斬川	富山	高岡	砺波
へき地診 療	s	へき地診療所数		へき地保健医療対策事業の 現状調べ			3				3
へき地診療	s	へき地診療所病床敷		へき地保健医 療対策事業の 現状調べ			0				
へき地 診 療	s	へき地における歯科 診療所数	2017.4.1 現在	富山県調べ	Σ		0	-			
へき地診療	s	過疎地域等特定診療 所数	2017.4.1 現在	富山県調べ			0				
へき地診	s	へき地診療所の医師	2017.1.1	富山県調べ	米勤		3	*****			3
瘵		数	現在	1000	非常動		1				1
へき地診療	s	へき地における医師 以外の医療従事者数 (歯科医師、看護師、 薬剤師等)	2017.1.1 現在	富山県調べ			6	-			6
へき地 診 療	P	へき地における 診療・ 巡回診療の実施日数	2017,1.1 現在	富山県調べ	適当たり		5				
へき地診療	Р	へき地における訪問 診療(歯科を含む)・ 訪問看護の実施日数	2015年 · 度	富山県調べ			79				79
へき地 診 療	Р	へき地保健指導所の 保健活動日数及び対 象者数	2017.1.1 現在	富山県調べ	(該当なし)		2				
へき地支 提医療	s	へき地医療拠点病院 の数	2017年1	富山県調べ			6	1	1	1	3
へき地支 授医療	s	へき地医療に関して 一定の実績を有する ものとして認定を受け た社会医療法人数	2017.1.1 現在	富山県調べ	_		0				
		へき地医療拠点病院			巡回診療の実施回数		508	134	88	199	87
へき地支 提医療	Р	からへき地への返回診療実施回数・日数・	2015年	富山県調べ	巡回診療の実施延べ日敷		370	88	44	157	81
		延べ受診患者数	_		巡回診療の延べ受診患者数		1,819	252	402	729	436
へき地支		へき地医療拠点病院 からへき地への医師	2016,1,1	へき地保健医	医師を派遣した回数		0				
授医療	Р	派遣実施回数・延べ 派遣日数	現在	療対策事業の現状調べ	医師を派遣した延べ日数		0				
へき地支	Р	へき地医療拠点病院 からへき地への代診	2015年	富山県調べ	代診医を派遣した回数		102				
援医療	-	医派遣実施回数・延 ベ派遣日数	度	TH MANUAL A	代診医を派遣した延べ日数		51	0101010100	5000 (7) (2) (1) (1)	3.52455.3.5	13.535.53
へき地支 援医療	Р	遠隔医療等ICTを活 用した診療支援の実 施状況	2017.1.1 現在	富山県調べ			3			1	2
行政機関 等の支援	s	へき地医療支援機構 の数	2017.4.1 現在	富山県調べ			1				
行政機關 等の支援	s	へき地医療支援機構 の専任・併任担当官 数	2017.4.1 現在	富山県調べ			1				
行政機関 等の支援	s	へき地医療に従事す る地域枠医師数	2017.1.1 現在	富山県調べ			0	è			
行政機関 等の支援	Р	協議会の開催回数	2016年	富山県調べ			0				
行政機関 等の支援	Р	協議会等におけるへ き地の医療従事者 (医師、歯科医師、看 護師、薬剤師等)確保 の検討回数		富山県調べ	1		0				

S・・・ストラクチャー指標 P・・・プロセス指標 O・・・アウトカム指標

321

表9 周産期医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標

医療機能	SPO	指揮名	調査年	調査名			全国	富山県	新川	富山	高岡	研波
延リスク分娩	Р	走後訪問指導実施數	2014年	地域保健·健 康増進享興報		出度1000 人対	243.1	543.3				
				告	未熟児の訪問指導	\A_B	54.1	121.1				
近リスク分娩						総数	11,085	93	8	58	18	
はリハノカ以 地域周崖期母子医 駅センター 地合周崖期母子医	s	虚料·度婦人科·婦人 科医師數	2014	医師·維科医師·蒸剂師訓 查	主たる診療料を 「度料」又は「産 婦人科」と届出を	15-49歳女 性人口10 万対	42.9	44.2	34.0	57.2	20.4	38
東センター				- 100	した医師教	出座1000 人対	11.0	12.3	10.3	15.3	8.3	10
						総数	8,317	48.9	5.0	29.2	11.7	3
Eリスク分娩 市域間度期母子医 をセンター	s	分娩を取扱う医師敷	2014	医療施設調査	病院 (常動換算)	15-49歳女 性人口10 万対	24.4	23.2	21.8	28.8	19.1	12
総合間産期母子医 表センター	ľ	// M.C. 40 M. / M.	2014	PET MAN BUT BY BY BY	診療所	総数	2.259	13.9	1.0	5.7	4.4	2
					(常動換算)	15-49億女 性人口10 万対	8.7	6.6	4.3	5.6	7.2	11
Eリスク分娩					新生児	総数	611	7				
も域周度期母子医 象センター	s	日本周崖期·新生児 医学会専門医数	2018.10	日本周虚期・ 新生児医学会		人口10万対	0.5	0.6				
地合風度期母子医 象センター		MTA 41 MAN	J. 44 T	MILAGE	母体胎児	総数 15-49減安 性人口10	658 2.5	3.4				
					***	総数	4,958	51.2	9.8	22.1	19.3	
			2014	医療施設調査	診療所 (常動換算)	15-49歳女 性人口10 万対	19.2	24.3	42.4	21.8	31.5	0
モリスク分娩 も域間産期母子医			2014	运球形式研究	病院	総数	18,224	142.6	0	83.8	42.8	iegepsy.
要センター 総合間産期母子医 要センター	S	助産師歌		14	(常動換算)	15-49重女 性人口10 万対	70.5	67.7	0.0	82.0	8.98	64
				衛生行政報告		総数	33,956	380				
			2014	(9)	就乘助產指數	15-49維女 性人口10 万対	125.7	171.0				CO 95.000
モリスク分娩		アドバンス助産指数	2017.2. 1		クリニカルラダー レベル皿の配証	総数	2.614	23				
地域周産期母子医 トセンター	8			日本助産評価機構	を受けた助産師数	人口10万射	2.0	2.1				
総合周崖期母子医 Rセンター		新生児集中ケア認定 者護師数	2017. 6 . 1	日本樹薫協会	新生児集中ケア の分野で認定を 受けた管理師教	総数 人口10万対	372 0.3	0.5				
					大17に省級時気	総数	1.055	12	1	7	3	
					病院	15-49線女 性人口10 万対	4.1	5.7	4.3	6.9	4.9	4.
Eリスク分娩 地域周度期母子医			2014	医療施設調査		神教	1,308	10	1	4	4	
を センター・	S	分娩を取扱う医療機関の種別			診療所	15-49歳女 性人口10 万対	5.1	4.8	4.3	3.9	6.6	
						総数	408	1				
			2015	衛生行政報告 例	助産所	15-49億女 性人口10 万対	1.5	0.5				
						総数	330	3	0	2	1	0
					NICUを有する病 院数	人口10万角	0.3	0.4	0.0	0.4	0.3	0.0
			1		INC NX	出生1000 人対	0.3	0.5	0.0	0.5	0.5	0
e域周産期母子医 Rセンター		NICUを有する病院	2014	医療施設調査		総数	3,052	27	0	24	3	0
はこう 総合周産期母子医 をセンター	S	数·病床数			NICUの病床数	人口10万対	2.4	2.5	0.0	4.7	0.9	0.0
						出生1000 人対	3.0	3.6	0.0	6.3	1.4	0
			2014	県調査	NICUの病床数	総数		24				
			2014	派叫工	(診療報酬算定)	出生1000 人対		3.1				
也域周產期母子医					常勤	維数	1,860	19				
Rセンター 社会周産期母子医	s	NICU專任医師數				人口10万対	1.3	1.7				
トセンター					非常動 (常動換算)	総数 人口10万対	1,414	19				••••
						総数	281	4	0	2	1	_
0					GCUを有する病	入口10万 对	0.2	0.4	0.0	0.4	0.3	0.
地域周度期母子医		00122777			院敷	出生1000	0.3	0.5	0.0	0.6	0.5	1.3
₹センター 8合周虚期母子医 ₹センター		GCUを有する病院・病 床数	2014	医療施設調査		人対 総数	3,942	38	0.0	27	6	2
					GCUの病床数	人口的方	3.1	3.6	0.0	5.3	1.9	2.2
					330-2	→ 大科 中末1000	3.9	5.1	0.0	7.1	2.8	3.0

医療機能	SPO	指導名	調査年	調査名			全国	宣山県	新川	富山	高岡	硼波
						総数	110	2	0	2	0	
					MFICUを有する	人口10万	0.1	0.2	0.0	0.4	0.0	0.0
地域周度期母子医					病院散	出生1000						
療センター 舞合周度期母子医	s	MFICUを有する病院 数・病床数	2014	医療施設調査		人対	0.1	0.3	0.0	0.5	0.0	0.0
際センター		M. MINKE				総敷	715	9	0	9	0	
					MFICUの病床数	【人口[0]5	0.6	0.8	0.0	1.8	0.0	0.0
						₩ 明₹1000	0.7	1.2	0.0	2.4	0.0	0.0
14 La maria (m. m. m			_			熱敗	678		1			
地域間産期母子医 像センター	s	ハイリスク分娩管理	2018.3.	沙康報副進設	ハイリスク分娩管 理加算の脳出医						2	
総合周度期母子医 根センター	3	加算层出医療機關數	31	基準	療機開散	15-49歳女 性人口10	2.6	3,4	4.5	4.0	3.4	0.0
地東海運利母子医					災害時小児周度	万対						
療センター	s	災害時小児周座期リ	2016	都進府県	期リエゾン認定を	総数	108	4				
総合間度期母子医 痩センター		エゾン認定者数			受けた医療従事	人口10万対	0.1	0.4				
						総数	46,451	384	49	218	87	30
低リスク分娩		1			病院の9月の分 焼実施件数	15-49撤女			20000000			
地域周崖期母子医		// IA mt			March March	性人口10 万針	179.7	182.4	212.2	215.0	141.9	121.8
療センター 総合間産期母子医	Р	分娩数	2014	医療施設調査		総数	38,765	353	27	153	147	26
療センター		- 1			診療所の9月の 分娩実施件数	15-49撤女					*****	
					万民共進行政	性人口10万分	150.0	167.7	116.9	150.9	239.7	105.4
MARINE TO THE						総数	227,956	2852				
地域間産期母子医 療センター	Р	周産期母子医療セン	2014	周度期医療体	,	15-49線女			•••••			
総合周度期母子医 療センター	-	ターで取り扱う分娩数	2014	制調		性人口10	843.6	1354.9				
W 627						万封						
地域間度期母子医療センター					NICUの9月中の	総数 入1110万	68,838	631	4	531	96	0
総合周度期母子医	P	NICU入宣児敦	2014	医療施設調査	取扱患者延数	田美1000	53.6	57.8	3.2	104.9	29.7	0.0
療センター		-				出生1000 人対	88.2	83.5	5.2	140.3	44.3	0.0
地域間度期母子医						総数	614	5				
療センター 総合周座期母子医	Р	NICU・GCÚ長期入 室児敷	2014	周度期医療体 制調		15-49維女						
像センター				V.,,		性人口10 万分	2.3	2.4				
				教急搬送にお		総数	46,589	440				
地域周崖期母子區		母体搬送敷、新生児		ける医療機関	母体·新生児撒 送教	15-49農女					*****	
様センター 総合周産期母子医	P	搬送數、都道府県内 搬送車	2014	の受入状況等実際調査・周	- AL	性人口10万分	172.4	209.0				
療センター		201.762 +42-		虚期医療体制 調	母体·新生児部	割合	1.0	0.9				
	_				道府県内搬送率	Daw.						
					開会を行った回	総数	549	1				
地域商產期母子医				秋急搬送にお	敷が4回以上の 件数	15-49章女 性人口10	2.1	0.5				
像センター	Р	母体・新生児撤送数 のうち受入困難事例	2015	ける医療機関	,,,,,	万対						
総合周彦期母子医 機センター		の件数		の受入状況等 実際調査		総数	1,194	1				
					現場滞在時間が 30分以上	15-49億女	4.5	0.5				
						性人口10 万分	4.5	0.5			- 1	
低リスク分娩												
地域間度期母子医 療センター	0	新生児死亡率	2015	人口動器統計	生後28日未満の 死亡数	出生1000 人対	0.0	1.1				
総合間産期母子医 像センター					200			-				
低リスク分娩												
地域周崖期母子医 療センター	0	撤產期死亡率	2015	人口動態統計		出座1000	3.7	5.0				
総合周崖期母子医						人対,						
療センター 低リスク分娩			_			-						
地域周虚期母子医療センター	0	妊産婦死亡数・死亡	2015年	人口助慈調査		総数	39	2				
総合周崖期母子医		原因	度			出産10万 対	3.8	25.9				
型センター					NICU等長期入院							
療養·療育支援	s	乳幼児、小児の在宅 医療・療育を行う医療	2015年		時支援事業で補 助金の対象となっ		46	0				
		機類數	摄	成可又使争乘	り至い対象となっ							

S・・・ストラクチャー打 P・・・プロセス指標

表10 小児医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標

解期	SPO	推揮名	調査年	調金名			全国	富山県	W E311	富山	高岡	磁波
地域·相談 支援等	8	小児教急電話相談回 線数	2015年度	都道府県調査		製数 小児人口	93	2				
		DECEMBER OF THE PARTY.				10万対 総数	753,096	1,5 6,110				
地域·相談 支援等	8	小児教急電話相談の 件数	2015年度	都道府県調査		小児人口 10万対	4566.4	4588.4	*****			
die lask		小児に対応している		介護サービス	15才来漢の利用 者に対し訪問者提	総数	371	ı	0	0	1	
地域·相談 支援等	S	訪問看護ステーション 数	2013	施設·事業所訓 査	を実施している助 問者謎ステーショ	小見人口 10万対	2.3	0.7	0.0	0.0	2.7	0.0
at i.e. des tet	-	All was 1 was as in	2016年		ン数 在宅人工呼吸指	総数			0	203	47	
地域·相談 支援等	P	小児在宅人工呼吸器 患者数	度	NDB	非管理料の15歳 未満の算定	小児人口 10万対	188.8~188.9	186.9	0.0	313.5	122.3	
地域·相談		小児人口あたり時間	2016年	NDB	0歳~15歳未満	28数 小児人口	2,671,716	18,044	2,101	7,833	4,718	1,39
支援等		外外来受診回數	度		(002) (01)	10万対	16817.2 5,510	11996.1	14525,7	12098.2	12273.7	8648.6
一般小児医		小児科を標榜する病			診療所	小見人口	33.1	36.7	27.0	39.6	43.3	24,2
*	S	院·診療所数	2014	医療施設調査	病院	総数	2,877	34	4	15	9	
					WHITE CONTRACTOR	小児人口 10万対	18.1	24.9	27.0	22.8	22.9	36.4
一般小児医療	s	小児歯科を標榜する 歯科診療所数	2014	医療施設調査	診療所	機數 小見人口	42,627 255.8	232 170.2				
一般小児區		,		6-1	小児科福特診療	10万封	7,130	83.5	5	33.4	19.3	5.6
使 小児地域支					所動務區師數	小班人口 10万封	45	47	33.7	50.8	49.1	36.1
提肩院 地域小児医	s	小児科医師教(區療 機調程別)	2014	医療施設調查	小児医療に係る	総數	10,734	100	5.2	71.6	17	8.2
療センター 小児中核病					病院動務區數	小児人口 10万対	67,6	73,4	35,1	109	43.3	37.6
院 一般小児医												
療 小児地域支		夜間・休日の小児科			地域連携小児夜	総敷	291	3	1	1	1	O
提病院 地域小児医	s	大叫・休日の小元代 診療を実施している 医療機関数	2016,3,3	診療報源施設 基準	応収温防小元氏 間・休日診療料1 の届出施設敷	4.18.1.5						
療センター 小児中核病		- William			77 M 100 M 100 M	小児人口 10万対	1.8	2.3	7.1	1.6	2.7	0
RE	_		-			裁数						
小児地域支 提病院		緊急気管排管を要し	2015年		教命のための気 管内挿管または	BE IO				45		
地域小児医 僚センター	Р	た患者教	度	NDB	気管内洗浄(1日 につき)の15歳未	小児人口 10万対	78.4~63.8	33,6		89.5		0.0
小児中核病 睫					満の算定件数	10/3/4						
一般小児医 家					順金を行った回数 が4回以上の件数	機數 「小班人」	8,570	12				
小児地域支 經病院	P	小児救急製送症例の うち受入困難事例の	2015年	救急撤送にお ける医療機関	か・中国は上の什敢	10万対	52.0	9.0				
地域小児医療センター 小児中核病		件數	度	の受入状況等 実態調査	現場滞在時間が 30分以上	#数 小児人口	12,039	3				
使 一般小児医	_				特別児童扶養手	10万対	73.0	2.2				
使 小児地域支		特別児童扶養手当 数、児童育成手当(陣			当天给者	総数	224,793	1,343				-
提病院 地域小児医	Р	容手当/數、障害見福 往手当交付數、身体	2015	福祉行政報告 例	障害児福祉手当 受輸者	総数	65,595	481				
療センター 小児中核病		陳吉者手帳交付數(1 8歳未満)			身体障害者手帳 交付台帳量載	総数	103,969	584				
院 小児地域支					AII DELE			-				
授病院 地域小児医	P	效急入院患者数	2015年	NDB	小児加算(教急医 産管理加算)また	総数		123	24	42	40	17
療センター 小児中核病	_	WATER AND THE REAL PROPERTY AND THE REAL PRO	度	1408	は乳幼児加算(教 急医療管理加算	人口10万	45.2~45.5	11.3	19.2	8.3	12.5	12.6
使 地域·相談	_					~		_		-		
支援等 一般小児医												
療 小児地域支		乳児死亡率	2015	人口動態統計		出生1000	1.9	1.5				
提病院 地域小児医	ľ	16,0,000	10.0	//- 		人あたり						
療センター 小児中核病												
院 地域·相談 古場第						0~4歳	2,355	17				
支援等 一般小児医 =		10 × 00 × 1100 × 1				0-4歳人口 10万対	47.2	44.7				
眾 小児地域支 提病院	0	幼児、小児死亡敏·死 亡原因·発生場所·死	2015	人口動態調査		5~9億 5-9億入口	372	5				
域例院 地域小児医 療センター		亡場所		122		10万封 10~14章	7.0 3 6 0	1.1.7				
い児中核劇 財				mit.	~	10-14龍人 口10万封	6.4	18.7				
小児地域支 提病院	s	小児地域支援病院		小児医療提供			80	0	0	0	0	0
小児地域医療センター	s	小児医療センター数	2015.4.1	小児医療保護 体制に関する 報告書(日本小			399	6	1	3	1	1
小児中核病	s	小児中核病院数		児科学会)		-	106	1	0	1	0	0
DE .	_				PICUを有する病	総数	41	0	0	0	0	0
小児中核病	s	PICUを有する病院	2014	医療施設調査	院敦	人口10万対	0,0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ROL.		数・病床数			PICUの病床数	総数	256	0	0	0	0	0
				115		人口10万対	0.2	小無計學:	0.0	9.0	0.0	0.0

S・・・ストラクチャー‡ P・・・ブロセス指標 D・・・アウトカム指標

	а	ļ
	71	۲
- 1	Œ	
- 3		Ξ
		i
- 1	ь	3
	6	2
	•	۹
- 3	ъ	ä
	7	1
	٠,	4
	7	٠
	~	١
- 1	b	i
	=	ī
		н
- 1		9
-	ñ	١
- 1	и	4
		r
- 4	L	ć
	٠.	2
	_	ú
- 1		
- 1	۰	ŧ
		3
- 1	ч	۳
	.á	ì
- 1	a.	į
ı	ĭ	j
į	ľ	į
	į	,
i	į	,
1	į	
-	i	Ì
100		
100		
-		
the Application of the last		
100		
100		
1		
1		
1		
1		
		THE PERSON NAMED IN COLUMN
	一角 一角 一角 一角 一角 一角 一角 一角	
	一川田田と見せる事をだっ	
	一川海岸の地域の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の	
	は対形を与られるとのでは	

Ods:	報道名	11年年	報子名			- 4	- William		医毛膜	ě		l le	1671	12			11/4					-	領職	66
\neg	D. Marian						E		製印	五	類 無職	魚珍市 風舎	都布 入書	静町 創 目	町 諸山市	汞	舟橋村	上作町	立山町	東 一 中間値	水更市 熱	鮮水布 磁	液布 小矢都市	製売 素配布
				温能調整支援組織者「い	報報	284	0	0	•	0	o	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0
1 単本を		-	を施設を		人口10万岁	0.5	90	8	3	8	3	90	0.0	000	0.0	000	90	3	0.0	go	8	00	8	8
			(個異常作)	過酸調整支援相当者「い	報	3,592	38	**7	17	11	-	-		j					=	,	2	2	2	-
				る」の病院性	人口10万岁	2.8	23	9	3.4	33	3.7	2	5	90	15.0 3.3	3	0.0	6.6	3.7	9	25	21	3	7
	温院支援を実施して	2015年	9		製製		×	•	16	on	4	•	•	•	•		0	•	•	10	•	67	•	-
_	いる等級所・強制数		ğ		人口10万年	7.2	32	6.8	2	82	30	•	*		ह		9	*		28		32	•	
١,	介膜支排過機指導使	2015年			報		52	80	n	=	Ξ	*	*		e		0	*	٠	- 40	٠	٠	4	~
の他が延伸	東部にいる事項所・	鹹	BQN N	小园文街道路指導科	人口10万岁	3.7	4.8	6.4	3	2	2	•	•	. 2	228 4.5	1	99			4.6	-	1	130	98
-	造院時共同指導を東	3015	(-)	T	***		ľ	1	•	-	1			-	L			G	c	-	+			-
の 動を を の の の の の の の の の の の の の の の の の	高したる場合形・他		BQN	通影學共超指導第2	ADION	1.5~1.a	1	3.5	1 1				1	710		1	, ,	2	2	1		÷	+	2 6
+	2000	1			1	200		1	2	1	+		1			_		3	3			+	1	3
過能支援 P	協院大雄(協院重職) 中學工作物推進	2015年	ND8	対の機関を対	I I I I	1262.618	8	80	2.2%	3		- 19	2	3	290 4383	2	į	1	•	2138	8	2	207	442 303
+		1			V 10.0 m	8.039	6.00	2002	1040.8	1047					- [_	8		ri Bi	1216.7	C.OD.	_	-	- 1
は を は は は は に に に に に に に に に に に に に	小間大指型施指指を	2015年	NDB	今國女衛山衛佐福度	1		4.448	648	757	690	70	8	20	25	135 2249	2		8	2	200	2	37	141	SZ.
_	実げた最音数	HS			人口10万岁	240.7	408.7	518.9	510.0	208.4	411.9	458.2 0	21				0.0	Ξ.	59.3	323.8	88.9		,	18.8 349.5
の製作機能	温院等共同指導を乗	2015年	Š	の神経神経神経神	製		237	28	8	2	90	•	91	0	*	0	0	0	0	25	•	14	15	0
_	けた患者数	展	201		人口10万姓	28.0	21.8	30.4	19.6	26.2	6,11		42.7	0.0	. 23		0.0	9	8	383	•	14.8	30.4	9
					華	27.789	282	36	126	87	R	2		00	7				10	150	=	ដ	12	-
日本の集	訪問辞像を実施して	2015年	2		人口10万年	7.12	26.0	28.8	24.9	1.72	24.5		33.2	30.8	30,5 24,5	5 29.7		27.6	772	28.0	1.73	232	24.3	77
	いる物像所・食物物	展		2.440	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##		•	*	•	0	0	•	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
1					人口10万姓	0.5~0.6		٠		0,0	90	•	0,0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	000	0.0	0,0	O.O	0.0	0.0
				高級な、報告商品を借かれ	製造		57	1	26	16	8	•	٠	•	23	•	0	*	0	9	7		•	4
		2015年	S S	_	人口10万岁	5.3	53	5.6	rų.	\$20	5.9	٠	٠	•	. 5.		0.0	٠	0.0	3.4	7.9	2	•	12.8
		H	}	15章朱祥	報	-	*	*	0	0	0	0	٠	0	-			0	0	0	-	0	0	0
					人口10万岁	0.1~02	•	٠	8	8	3	00	٠	0,0	0.0	0.0	0,0	900	0.0	0.0	9	0.0	0.0	0,0
					18 SE	6,456	42	-	21	12	-	60	-	_	-	=	Į.	Ī	-	1	-	4		-
E S	防衛衛衛神樂所養、	2013年	大阪が・専業		人口10万姓	5.0	ag g	4.7	14	3.7	77	3	77	3.8	7.4 4.	3 3.0	0.0	ŋ	3.7	33	1.9	42	07	3.1
	大学がある		柳富佐	新米県5	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	37.1	-	0	0	-	0	Ð	0	0	0	0	0	0	0		0	0	D	0
					人口10万姓	5	0.7	9	8	รว	3	8	0.0	0.0	0.0 0.0		0,0	0.0	000	47	0.0	00	0.0	8
			1	- 英国中国会社を	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	10,126	2				-		-	-	_							-	_	
		2015年	今日の中で		人口10万岁	7.9	\$																	
			N Marie	海南姆斯	# 22 22	50,696	332	2	146	901	18	11.4	2	8		7 8.4		10.5	5.4	46.1	9.0	83.3	223	
					人口10万岁	39.9	30.6	18.7	29.0	33.3	41.4	28.2	L		24.4 29.D				20.0	282	13.4	28.3	45.1	5.1 58.4
-		2015年		着山根町町御館ステーション連絡協議会覧へ	#		15				1			-		10				•	-	-	-	-
の機関を	着している状態を無		小師サービ		報	176	-	0	0	-	0	0	0	•	0	0	۰	۰	•	-	0	0	0	0
		*	が開発を開発	初向者種を米属している手業所数	人口10万姓	6.9	20	9	3	52	8	3	90	3	00	8	88	8	8	12	8	00,	8	9
	新科技国际依长契据	178.00			## ##	9.483	8	2	ठ	92	100	107		-	-	8		-	-14	12	m	+	~	-
事を	にている事業所・新聞	鬱	槲	多位所	人口10万姓	72	3	2	6.7	0.0	22	PH	9	15.1	7.5	30	90	3	77	8.8	8.5	4.2	9	3.5
田林の職が職を職が職	在化學學文語書書等	2016.3.3	BEBES	北京衛生工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作	*	6,140	ដ	63	12	-	e	+-	-		_			-	0	7	-	-	0	8
o G	最后被	_		ら開子相名章				-	-	-									-	-	-			-

	数数	SPO 計畫名	サル	節券が			4	Market Market	72	の後回	September 1			新川				市資				100	L	無罪	ŀ
The continue Conti	7			1					Н	Н	Н	П	_	~	-	_	海川市		-	祖山田	\vdash		-	-	\vdash
The complete of the complete			20154		等學院、食業作品與主義自治	調整		,	0	0	•	0	a	0	0	6	0	0	0	0	_	0	-	-	
The control of the					STATE OF THE PARTY IN THE PARTY	人口10万姓	0.1~02		0.0	00	•	Ĺ	1	1	1	1	100	6		100		-	1	1	-
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		い国産主体の大学	1					1	+	3							3	3	200	3	3	00			3
The continue of the continue	が		2015年		2000年の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の			38	wo.	প্র	•	CO .	*	•	0	18	0	0	*		•	*			
The continue of the continue			H.		## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	人口10万年	5.0	23	9	9	12	6.7	•	70		3	8	00	٠		*				6
The control of the				L	会理論会は毎日と参加・ス	4	17,885	144	4	73	8	ň	-				•		ŀ	,	Ş				1
Particular Par			2017.3		本のであるというというと	LINDRA	140			-		+	-	-	1	İ			+	-	¥;	1	1	į	
Participate	1				作外继续智能特殊的	1				1			.63tm	1	_	- 1	1	_	- 1		_	-1	4	- 1	
The probability The probab					年 数	20.00	132.M	2,380	820′/	21,054	_	i		•	_	- 1	1260	- 4	-			-0			
The contract of the contract					学期的な計画等者の他	人口10万岁	5720.4	4749.7	5628.6	4166.6	9	_					3741.0			ш	_	_		*	_
Recommendation Reco						書祭		•	٠	23	0	-			_	1	٥	_		6	┺	_	_	1	_
Particle				15 15 15	人口10万年	13.6~13.8					00	-	1					18	1	1	ì	1	1	1	
Parisher		-						2	3	3 5	3 3					3	3	3	3						
					在先衛也於阿希臘·斯路林			9	35	20		:				185		0	0	0					
Parisher		2015年			人口10万姓	130.8	42.5	41.0	37.4	55.1		_ \	•		<u>4</u>	*	90	8	8			L			
Parameter Para			K		15043	数		٠	*	0			0	•			0	0	0	0					Ĺ
						人口10万世	1.0~12	#	•	3	_	1	98	0.0	L	:	90	00	90	100	Ĺ	!	i		Ŀ
Parish P	_	_			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	10.00		8 024	1.074	7075	L	alla.	1		L	1	3 5		3 3	3 "			\perp		
19 19 19 19 19 19 19 19		_			なったいものものです。			-			1		-1	i	į	_	7	0	901	- 1		-	į	1	_ !
19 19 19 19 19 19 19 19			20154			人口10万万	343.0	8230	1341.3	1065.3						_	35.6	00	488.1	Ц				i li	
			6		15条金額	# 82		0	0	0	0	0					٥	0	-	0			_		
						人口10万岁	0.3~0.6	9	9	9						_	9	90	9	8	_				_
19 1 1 1 1 1 1 1 1 1			-			は数	6,393,992	39,862	3,467	16.272	_				[.	<u>.</u>	2885	1	1			ľ	٠.	ı	L
14 14 14 14 14 14 14 14			7/10			人口10万姓	49927	3692.2	2804.1	3228.1	1	1	1		433	+	20427	12	+	1.	3		÷		15
						200		*	•	6	L					4	1		-	1	4	· .	4	- 1	_
					記事を出			-	2	3	-	1	1	ì	Î	1	2	0	0	-	-			1	
						100 M	me~87	•	8	9	•						3	8	8	9		8	*		3
					直接		-	*	*	2	- 1	22		*	•	147	0	-		15		28	*		
	H Y K	ALL PARTY				人口10万姓	74.1~74.3	33.8	•	32.5		15.2		• 0.0		935	9	3	•	55.6		23	+ 180.1	Ш	
			2017.3.1			10.00	3.050,779	5489	208	3443		_3		j	_1		82	_	_	L	_	3	L	L	328
						人口10万时	2389.2	508.2	410.9	683.3		_	•	_	L	1	5.8.7	1	:_	<u>i </u>	:	-	1		10
	_			か か か し か い か の に か の に か の に		報報	8,059	80	•	0		L					۰		L	L			L	L	
 (本語 報酬 できたい できたい できたい できたい できたい できたい できたい できたい			_	開発		人口10万岁	23	23	8	9	24	L	1	ľ	L	1	00	00	00	1	į	1	Ĺ		18
事務所報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報					1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	### ### ### ### ### ### #### #########	40,454	370	96	156					L	1_	•	•	er.		L			1	
(日本語を学行支援機関 (日本語を) (日本を)	_		쌦			人口10万岁	31.0	2	312	31,3	1	į.	10	1	1	10	787	1	200	28.6	i	1	1	1	100
「	_		2016.3.3	_	在宅後方支援倉職の臨出	### ###	326	4								1	6	-	-	-	┸				
			-	_	製造者	人口10万姓	03	0.4			-	-	1	L	Ĺ	1	100	5	+		i	1	1		
(本書報 (本書報 (本書報 (本書報 (本書報 (本書報 (本書報 (本書報				17,000	_	44		G	+	8							3	3	3	3					70
(株理・機能・大力・・ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				が開発日間		A Most Co		1			2	İ	1		1	R	7	-	+	+		1			
株式 (W.COLLAND	1	30	4	3	ន			1		22	9	000	4.6	3.7					97
Actividing					数学会数	100	-				-	-	2		32	118		1	=	-	5				31.4
(本事報(金融)) (本書報(金融)) <		ii ee				AL 1023		25.4		1	-		2		24.4	282	16.3	•	48.4						58.4
Lough Ship Magnetic Laboration					従事也数(条画師)		-				-	-				0	7	,	Œ.	T.	2	1		ľ	4
S Licking Maging Language Languag		- Jan-				人口10万岁		0.0		1			T			ē	•		1	r	12	- 2			61
S (1,65)(1)(19)(19)(19)(19) A DO 10 To Metable (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)		94 CD PRI C+ BA + L			朱寿命妻(野孫曆)	ž.			_			_		1		80	•	1		,		- 2			10.5%
(電影音報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報			_	ケーナーナー		人口10万岁		0.3					-		e de	3	E	r	1	_	-	7			
(職務格) (職務格) (職務格) 人口10万対 212 8.3 - 223 217 10.7 - 401 18.6 11.5 45.4 27.9 27.9 21. (職務格) (職務格) (職務格) (職務格) 人口10万対 0.7 - 6.0 - 7.0			_	を表する。	(会社会を)(中国語)	報報							2	Ĺ	3,0	16	4		6	L	2	L	L		=
株学者数(定義制備) 編章					W. T. B. MA. T. B. B. D. P.	人口10万姓		212		-	_		3	Ĺ	22.9	21.7	10.7	1	19	L	Ĺ	i	1	1	
P 住路を受けた結合機 2015年 NDB 住路を開ける機 AD10万対 L13 L33 L3 L33 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L3 L				(In Marie)	-	10.00								Ľ			ľ		-						3
P 性節を受けた結合数 2015年 NDB 性診察算定件数 1.733,000 1.118 1.867 1.360.1 1.867 1.360.1 1.264.1 <td></td> <td>-</td> <td></td> <th></th> <th>從學否數(是智觀譯)</th> <th>人口10万姓</th> <td></td> <td>0.7</td> <td></td> <td>-</td> <td></td> <td>+</td> <td>1</td> <td>Ï</td> <td></td> <td>,</td> <td>Ì</td> <td>1</td> <td>+</td> <td>÷</td> <td>÷</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>-</td>		-			從學否數(是智觀譯)	人口10万姓		0.7		-		+	1	Ï		,	Ì	1	+	÷	÷	1			-
P 住跡を受けた総合数 Cartific Mark (1986) 1.732, and 1.118 1.807 4.231 1.887 1.887 1.108.7 1.381 1.086.7 1.381 1.086.7 1.381 1.086.7 1.381.1 <td></td> <td></td> <td></td> <th></th> <th></th> <th></th> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>+</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3 :</td> <td>1</td> <td></td> <td>9</td> <td>+</td> <td>1</td> <td>7</td> <td></td> <td>'</td> <td>7</td>												+				3 :	1		9	+	1	7		'	7
P 住跡を受けた総合数 (数字書数(作業億法土) (423) 13 (1364)					故事也數(理學療法士)	ADIOTE		0.1		-			-			0	-		•	•	2	1	i		
P 性節を受けた総合数 R NDB 性節時間定件数 AD1075分 1.13 1.800 4.231 3.421 1.887 1.886.9 1.733,003 1.1.19 1.800 4.231 1.807 1.886.1 1.284.1 1.284.1 1.886.1 1.284.1 1.284.1 1.388.1 1.						-		1				+				3	2	1	2	4.0	9	7			7.4
P 住跡を受けた総名数 2015年 NDB 住跡料策定件数 CEBを受けた総名数 AD10万対 1384.9 1024.1 1281.2 837.3 1065.7 1388.1 1284.1 1284.1 1284.2 1284.1 </td <td></td> <td></td> <td></td> <th></th> <th>從等者徵(作業療法士)</th> <th>14010</th> <td></td> <td>-</td> <td></td> <td>-</td> <td>-</td> <td>+</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3</td> <td>9</td> <td>1</td> <td>,</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>_ ;</td> <td>1</td> <td></td>					從等者徵(作業療法士)	14010		-		-	-	+				3	9	1	,	-	1	-	_ ;	1	
P 住跡を受けた総合数	_	Т						-		1		+	-			0,1	8	E	,	7	1	7		*	7.4
人口10万岁 1356.9 1024.1 1281.2 837.3 1065.7							1,733,800	B .	1,800	1	1	7987													
			5				1356.9	1024.1	12812		=	188									_				

	OdS Miles	装置化	44									t	L	Ľ	H	ŀ	ŀ	H	-		ŀ	ŀ	ŧ		
Confidence Con	I			1					+	対点	4	7	_	4	-		-	ŧ.	베	五四町	-	-	_		新 素品
The control of the					在からーニールケアが無数	載		8	7	8	8	*	es	•		23	•	0	•	*	_	_	12	-	
Control Cont	- 1		ites			人口10万年	B.0	១	5.6	5.9	121	10.4	6.9	•	•	3	•	00	•	٠	12.5	8.8	127	2	•
Continue with Continue wit		ターミナルケアを実施		女職カーデス	4一年間の電子1十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	報報							-	6	1	182		,	2	-	•	-	-	2	-
Cutton C		している。区内を図り	2012	(衛羅龍光)	り」の施設数	人口10万岁		4		l		L	2	1	7	1	"		9.2	25	3	97	7.4		
Statement Fig. 10 Statement Fig. 10			2015/			20		417	8	102	146	88	2			172	ľ	0		0	74	×2	1.7		L
Comparate contains Compara	co .			80N	在やケーニナバケア自体等・	人口10万姓	58.1~58.2	38.4	184	122	45.5	3	23.0			29.1		0.0	:	3	421	40.4	-	097	lo .
Contraction Contraction	,		2015年			***		987	50	746	361	174	=		2	528	Ĺ	0		R	8	å	106		
France, Reference (Reference (Ref	n		##			人口10万岁	99.5∼99.6	808	25	68.7		128.4		_	1.5	61.7	•	8	280.1	74.1	108.1	1_	:	*	:
THE PROPERTY OF THE PROPERTY O				人口動態級		25.00	163,973	1260	55	24	630	213	37					•	7	98	236	28	9		
######################################		在宅死亡者數	2015	李子子		整合(%)	12.7	8.8	İ		-	1		1				13.3	2.5	Ē	=	12.2	100		
######################################							176	-	6	1	•	-								1		1	1		
Particular Par					等级所(1)施股	A CHOTTE	2	- -		- :	2 6	- 6	i			1	1	ì		9 6	0 0	0 0	- 6	į	1
######################################						100	2.614	*	3 -	3 -		3 -								3 6	3 6	9 0	3 .		
######################################						人口10万年	2.0	20	3	90		0.7	:	:	1	1	1	1		9	. 8	9	1=		1
**************************************						20	11,894	Z	60	5		•								2	=	-	-		
						人口10万岁	9.3	So	77	2		ន		L		1	<u> </u>	Ĺ	L	7.5	3	97	42		:
Participant Participant					田田(1)を数		752	۰	•	0		0								0	0	0	0	11.0	
						人口10万姓	9.0	00	8	80		8								8	90	9	90		
Participal Pa						10.00	4,486	0	0	0		0							L	0	0	0	0		
						人口10万岁	3.5	00	9	3		9								0.0	σo	90	0.0		
Hamiltonia Hamiltonia						報	24,335		0	21		0								0	18	•	23		
#### (1)						人口10万岁	18.0	7.2	9	4.2	£	99							i.	000	6.01	0.0	40.3		
		.04				15 No.	12	0	0	0		0	1		Į.	1	-		:	0	0	0	0		
### 1						人口10万岁	0.0	0.0	9	8		8								0,0	0.0	90	0.0		
#### (1)		10.74			夢使所(2)医師	## ##	7	0	0	0	i	0		i			. 1	1		0	0	0	0		
EREPLY (2 MB) Math (2 MB)						人口10万岁	9.0	00	9	8		9								00	00	8	00		
(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)							283		0	0	i	0	- 1	î		- 1	1	:		0	0	0	•		
###(3) ((1) (1) ((1) (1) (1) (1) (1) ((1) (2016.3.3	2000年の1000年		人口10万岁	0.2		3	3		9								8	90	8	9		
							152	1	0	0	į	0		į						0	-	0	-	-	
# 1						人口10万年	p.1		8	3		8								8	80	3	Ξ	,	
大日10万万円 14 14 14 14 14 14 14 1							98	2	0	-		=		- 1	į	:	_		1	0	0	-	0		
# 数						人口10万岁	2	0.2	00	07		0.7								93	00		00		
19 19 19 19 19 19 19 19						200	652		2	69		0	1		ij	1	ij	j	Ì	-	-	_;	0		
(1975 日						ALI 10.5 M	0.5	0.0	97	9.0		8								37	9.0	_	8		
# 2							16.334	B82	0	0	ď	-	1		i		ij.		1	0	28	_ {	2		
A						ALI 10.5%	12.9	27.8	8	90 5		3 1	\Box						1	98	13.8 8.1		0.50		
1						100	S. Commercial	3		*/-	1	2	ì	1	0	10			•	0	-	0	0		
Control of the con						ALINDRY THE	E.C.7	22	3 5	2		31,0							00	80	00	00	00		
1						THE CO. L.	2	2	77	g/2	ì	-	į.	:		į.	į	į	0	8	8	52	-	i	
大口10万対						ACIONA THE	1	808	187.6	ğ		8			=	Щ			00	224.3	54.3	4.4	90		
1							3 3			0		0				- 1	- :	i	0	0	0	0	0		
大口 5万対 2.0 0.0						ALI IOUNI	0.0	O'O	9	9		9							0.0	9	90	3	90		
機能						人口10万姓	00	9 6	9	9	3	0 0		ì	į	1	i		0 8	0	0	0	0	i	1
10 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0						200	28	G	0	9	L	9							3 9	9 6	3 0	3 '	9 6		
						人口10万岁	00	00	00	9	į	-	l	1	ì		1	i	-	2	0	0	5	Ì	1

富山県医療審議会委員名簿

(五十音順)

	氏 名	職名	備考
青山	圭一	魚津市医師会長	
石田	陽一	富山県公的病院長協議会長	
板倉	均	北日本新聞社代表取締役社長	
大井	きよみ	富山県看護協会長	
大野	英茂	富山県保険者協議会長	
奥寺	敬	富山大学医学部教授	
小原	留美	富山県訪問看護ステーション連絡協議会長	2017.6.21 まで 前田 八千代
加藤	まゆみ	富山県社会福祉協議会評議員	
金森	勝雄	富山県町村会長	
木戸	日出喜	富山県精神科病院協会長	
齋藤	滋	富山大学附属病院長	
辻	政光	富山県労働者福祉事業協会理事長	2017.11.7まで 尾谷 康弘
戸川	治朗	富山県消防長会長	
夏野	修	富山県市長会代表	
西尾	公秀	富山県薬剤師会長	
藤井	久丈	全日本病院協会富山県支部長	
藤井	正則	砺波医師会長	2017.6.28 まで 金井 正信
藤田	_	高岡市医師会長	
馬瀬	大助	富山県医師会長	
山口	敏彦	富山県弁護士会長	
山﨑	安仁	富山県歯科医師会長	
山本	暁子	富山県消費生活研究グループ連絡協議会長	
吉山	泉	富山市医師会長	2017.6.30 まで 島田 一彦
和田	麗子	富山県母親クラブ連合会長	
相田	芳郎	YKK健康保険組合常務理事	専門委員(地域医療構想)
笠島	學	富山県介護老人保健施設協会会長	専門委員(地域医療構想)
松井	泰治	協会けんぽ富山支部長	専門委員(地域医療構想)

(計27名(専門委員含む))

富山県医療対策協議会委員名簿

(五十音順)

ti	milk. d.	
氏 名	職名	備考
青山 圭一	魚津市医師会長	
石田 陽一	富山市立富山市民病院長	
泉 良平	富山県医師会副会長	
伊東 正太郎	市立砺波総合病院長	
大井 きよみ	富山県看護協会長	
小原 留美	富山県訪問看護ステーション連絡協議会長	2017.6.21 まで 前田 八千代
加藤 まゆみ	富山県社会福祉協議会評議員	
金森 勝雄	富山県町村会長	
北川 清秀	厚生連高岡病院長	
齋藤 滋	富山大学附属病院長	
清水 康一	富山県立中央病院長	
竹田 慎一	黒部市民病院長	
谷野 亮一郎	日本精神科病院協会富山県支部長	
戸川 治朗	富山県消防長会長	
夏野 修	富山県市長会代表	
西尾 公秀	富山県薬剤師会長	
橋本 二美男	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター院長	
藤井 久丈	全日本病院協会富山県支部長	
藤井 正則	砺波医師会長	2017.6.28 まで 金井 正信
藤田一	高岡市医師会長	
馬瀬 大助	富山県医師会長	
三浦 正義	国立病院機構富山病院長	
山﨑 安仁	富山県歯科医師会長	
吉山 泉	富山市医師会長	2017.6.30まで 島田 一彦
和田 麗子	富山県母親クラブ連合会長	

(計 25 名)

新川地域医療推進対策協議会委員名簿

(五十音順)

	氏 名	職名	備考
青山	圭一	魚津市医師会長	
青山	芳枝	魚津市連合婦人会長	
上田	百合子	入善訪問看護ステーション管理者	
梅津	将敬	入善町副町長	
大崎	雅子	あんどの里施設長	
加藤	好進	朝日町身体障害者協会長	
葛野	洋一	にいかわ認知症疾患医療センター長	
木谷	隆一	富山労災病院長	
清田	築	富山県歯科医師会理事	
沓掛	隆義	富山県薬剤師会副会長	
澤木	勝	魚津老人保健施設長	
四十万	万 隆一	魚津市副市長	
竹島	健潤	下新川郡歯科医師会長	
竹田	慎一	黒部市民病院長	
谷口	優	新川地域消防組合消防本部消防長	
徳重	美登恵	富山労災病院看護部長	
能澤	雄二	黒部市副市長	
畠山	規明	富山県薬剤師会魚津支部長	
東山	考一	あさひ総合病院長	
平野	八州男	富山県医師会理事	
藤岡	照裕	新川地域在宅医療療養連携協議会会長	
藤森	正記	下新川郡医師会長	
宮﨑	美智子	魚津市介護保険サービス事業者連絡協議会ケアマネ部会長	
山崎	富士夫	朝日町副町長	
蓬澤	正二	朝日町社会福祉協議会長	

(計 25 名)

新川地域医療構想調整会議委員名簿

(五十音順)

氏 名	職名	備考
相田 芳郎	YKK健康保険組合常務理事	
青山 圭一	魚津市医師会長	
梅津 将敬	入善町副町長	
大崎 雅子	あんどの里施設長	
木谷 隆一	富山労災病院長	
清田 築	富山県歯科医師会理事	
沓掛 隆義	富山県薬剤師会副会長	
窪田 昌之	魚津市民生部市民課長	
四十万 隆一	魚津市副市長	
竹島 健潤	下新川郡歯科医師会長	
竹田 慎一	黒部市民病院長	
田中 佳子	富山県看護協会黒部・魚津支部代表	2017.10.3まで 炭田 恵
野口 陽子	入善町母子保健推進員連絡協議会長	
能澤 雄二	黒部市副市長	
畠山 規明	富山県薬剤師会魚津支部長	
東山 考一	あさひ総合病院長	
深川 差雅香	全日本病院協会富山県支部	
藤森 正記	下新川郡医師会長	
牧野 和子	くろべ女性団体連絡協議会長	
村田 治彦	新川地域介護保険・ケーブルテレビ事業組合事務局長	
矢田 厚子	魚津市民生部社会福祉課長	
山崎富士夫	朝日町副町長	
山本 広道	全国健康保険協会富山支部企画総務部長	
蓬澤 正二	朝日町社会福祉協議会長	

(計24人)

富山地域医療推進対策協議会委員名簿

(五十音順)

氏 名	職名	備考
朝倉正	立山町副町長	
石川 忠志	滑川市副市長	
石田 陽一	富山市民病院長	
今本 雅祥	富山市副市長	
岡田 芳美	富山赤十字病院看護部長	
小竹 敏弘	上市町副町長 (2018.1.1~)	2017.10.15まで 中川 行孝
北 恵子	富山市介護支援専門員協会副会長	
熊木 健雄	中新川郡医師会長	
小坂 孝浩	富山県東部消防組合消防課長	
佐々木 正	老人保健施設なごみ苑施設長	
清水 康一	富山県立中央病院長	
杉本 英知子	滑川市ヘルスボランティア協議会長	
戸島 雅宏	かみいち総合病院長	
長崎 由子	訪問看護ステーション連絡協議会理事	
島 信博	富山市歯科医師会副会長	2017.6.21 まで 永森 司
萩原 勉	舟橋村社会福祉協議会会長	
長谷川 徹	富山県医師会常任理事	
藤井 久丈	全日本病院協会富山県支部長	
増田 晶彦	富山市薬剤師会長	
松本 洋子	滑川市介護支援専門員協会副会長	
毛利 英満	滑川市医師会長	
森 幸子	富山市老人クラブ連合会副会長	2017.10.5まで 加藤 美智子
山田 雅敏	富山県歯科医師会常務理事	
吉本 博昭	富山県精神病院協会・精神科医会副会長	
吉山 泉	富山市医師会長	2017.6.30 まで 島田 一彦

(計 25 名)

富山地域医療構想調整会議委員名簿

(五十音順)

氏 名	職名	備考
秋山 眞	流杉病院長	
朝倉 正	立山町副町長	
石川 忠志	滑川市副市長	
石田 陽一	富山市民病院長	
井上 博	富山県済生会富山病院長	
今本 雅祥	富山市副市長	
岡田 芳美	富山赤十字病院看護部長	
小竹 敏弘	上市町副町長(2018.1.1~)	2017.10.15まで 中川 行孝
笠間 信行	国保連富山・滑川・中新川支部長	
北 恵子	富山市介護支援専門員協会副会長	
熊木 健雄	中新川郡医師会長	
齋藤 滋	富山大学附属病院長	
佐々木 正	老人保健施設なごみ苑施設長	
清水 康一	富山県立中央病院長	
杉本 英知子	滑川市ヘルスボランティア協議会長	
戸島 雅宏	かみいち総合病院長	
島信博	富山市歯科医師会副会長	2017.6.21 まで 永森 司
南里 泰弘	厚生連滑川病院長	
萩原 勉	舟橋村社会福祉協議会会長	
長谷川 徹	富山県医師会常任理事	
早川 和夫	TIS インテックグループ健康保険組合常務理事	
平岩 善雄	富山赤十字病院長	
藤井 久丈	全日本病院協会富山県支部長	
古越 邦男	舟橋村副村長	
増田 晶彦	富山市薬剤師会長	
毛利 英満	滑川市医師会長	
森 幸子	富山市老人クラブ連合会副会長	2017.10.5 まで 加藤 美智子
山本 広道	全国健康保険協会富山支部企画総務部長	
吉山 泉	富山市医師会長	2017.6.30 まで 島田 一彦

(計29人)

高岡地域医療推進対策協議会委員名簿

(五十音順)

氏 名	職名	備考
井川 晃彦	富山県医師会常任理事	
泉洋	射水市副市長	
尾崎 憲子	高岡市社会福祉協議会長	
北川 清秀	厚生連高岡病院長	
木田 和典	射水市医師会長	
木戸 日出喜	富山県介護老人保健施設協議会副会長	
京紺 外志美	富山県身体障害者福祉協会理事	
後藤 健	高岡市歯科医師会長	
澤崎 茂	高岡市消防本部消防長	
下崎 ふみ子	富山県済生会高岡病院看護部長	
鈴木 博幸	富山県薬剤師会氷見支部長	
髙木 義則	氷見市医師会長	
遠山 一喜	高岡市民病院長	
長濱 敏	富山県老人福祉施設協議会副会長	
縄井 一美	富山県ホームヘルパー協議会理事	
藤田 一	高岡市医師会長	
前辻 秋男	氷見市副市長	
村田 芳朗	高岡市副市長	
茂古沼 江里	富山県介護支援専門員協会副会長	
安田 篤	富山県歯科医師会監事	
山崎 禎直	富山県薬剤師会射水支部長	
山本 一郎	富山県薬剤師会高岡支部長	
六瀬 栄巳子	高岡市地域活動クラブ連絡協議会長	

(計 23 名)

高岡地域医療構想調整会議委員名簿

(五十音順)

丘. 友	II位 友	(五十音順) 備 考
氏 名	職名	備考
井川 晃彦	富山県医師会常任理事	
泉 洋	射水市副市長	
尾崎 憲子	高岡市社会福祉協議会長	
笠島 學	全日本病院協会富山県支部副支部長	
木田 和典	射水市医師会長	
北川 清秀	厚生連高岡病院長	
木戸 日出喜	富山県介護老人保健施設協議会副会長	
京紺 外志美	富山県身体障害者福祉協会理事	
後藤 健	高岡市歯科医師会長	
齋藤 人志	金沢医科大学氷見市民病院長	
柴 三知夫	三協・立山健康保険組合常務理事	2017.10.5まで 野村 雅孝
柴野 泰彦	高岡市保険年金課長	
島多 勝夫	射水市民病院長	
下崎 ふみ子	富山県看護協会高岡・氷見支部担当理事	
鈴木 博幸	富山県薬剤師会氷見支部長	
髙木 義則	氷見市医師会長	
高嶋 修太郎	JCHO 高岡ふしき病院長	
遠山 一喜	高岡市民病院長	
中村 万理	中村記念病院院長補佐	
野田 八嗣	富山県済生会高岡病院長	
藤田 一	高岡市医師会長	
前辻 秋男	氷見市副市長	
真鍋 恭弘	真生会富山病院長	
村田 芳朗	高岡市副市長	
安田 篤	富山県歯科医師会監事	
山崎 禎直	富山県薬剤師会射水支部長	
山本 一郎	富山県薬剤師会高岡支部長	
山本 広道	全国健康保険協会富山支部企画総務部長	
六瀬 栄巳子	高岡市地域活動クラブ連絡協議会長	

(計29名)

砺波地域医療推進対策協議会委員名簿

(五十音順)

	氏 名	職名	備考
伊東	正太郎	市立砺波総合病院長	
井上	徹	小矢部市医師会長	
大浦	千歌	小矢部市医師会訪問看護ステーション代表	
尾栢	光江	砺波市連合婦人会長	
河合	晃充	富山県医師会理事	
北川	武史	南砺市歯科医師会長	
工藤	義明	南砺市副市長	
齊藤	一夫	砺波市副市長	
坂本	宏	独立行政法人国立病院機構北陸病院長	
清水	淳三	公立学校共済組合北陸中央病院長	
清水	幸裕	南砺市民病院長	
髙田	伊智子	砺波地方居宅介護支援事業者連絡協議会長	2017.6.30まで 竹内 嘉伸
髙橋	卓朗	医療法人社団寿山会理事長	
田川	浩	富山県薬剤師会全砺波支部長	
竹澤	和美	南砺市民病院看護部長	
竹田	達文	小矢部市副市長	2017.6.30まで 高畠 進一
中谷	博之	砺波地域消防組合消防長	
日光	久悦	小矢部市社会福祉協議会長	
藤井	正則	砺波医師会長	2017.6.28 まで 金井 正信
三浦	利則	公立南砺中央病院長	
村澤	啓子	南砺市ヘルスボランティア連絡会長	2017.4.27 まで 松本 幸恵
矢島	眞	南砺市医師会長	
山田	隆寛	富山県歯科医師会理事	

(計 23 名)

砺波地域医療構想調整会議委員名簿

(五十音順)

氏 名	職名	備考
伊東 正太郎	市立砺波総合病院長	
井上 徹	小矢部市医師会長	
大浦 千歌	小矢部市医師会訪問看護ステーション代表	
尾栢 光江	砺波市連合婦人会長	
北川 武史	南砺市歯科医師会長	
工藤、義明	南砺市副市長	
齊藤 一夫	砺波市副市長	
坂本 宏	独立行政法人国立病院機構北陸病院長	
柴田 純一	小矢部市民生部市民課長	
清水 淳三	公立学校共済組合北陸中央病院長	
清水 幸裕	南砺市民病院長	
髙田 伊智子	砺波地方居宅介護支援事業者連絡協議会長	2017.6.30 まで 竹内 嘉伸
髙橋 卓朗	医療法人社団寿山会理事長	
田川 浩	富山県薬剤師会全砺波支部長	
竹澤 和美	南砺市民病院看護部長	
竹田 達文	小矢部市副市長	2017.6.30 まで 高畠 進一
西野 一晴	医療法人社団にしの会理事長	
日光 久悦	小矢部市社会福祉協議会長	
早助美樹	ゴールドウイン健康保険組合常務理事	
藤井 正則	砺波医師会長	2017.6.28 まで 金井 正信
三浦 利則	公立南砺中央病院長	
村澤 啓子	南砺市ヘルスボランティア連絡会長	2017.4.27 まで 松本 幸恵
矢島 眞	南砺市医師会長	
山本 広道	全国健康保険協会富山支部企画総務部長	
	-	

(計24名)

富山県医療計画策定 疾病対策ワーキンググループ委員名簿

(五十音順)

氏	: 名	職名	備	考
井川	晃彦	富山県医師会理事		
伊東	正太郎	市立砺波総合病院長(脳外科)		
大田	聡	富山市民病院腎臓内科部長		
桶家	一恭	厚生連高岡病院內科診療部長兼CCU部長		
賀来	文治	富山赤十字病院循環器内科部長		
齋藤	滋	富山大学附属病院長		
清水	康一	富山県立中央病院長		
炭谷	哲二	富山県医師会副会長		
橋本	二美男	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター院長		
堀江	幸男	富山県済生会富山病院副院長 脳神経外科部長		
堀尾	欣三	富山県理学療法士会長 (南砺市民病院地域リハビリテーション広域支援センター長)		
山田	美穂子	富山赤十字病院看護部看護主任		
吉澤	都	黒部市民病院内科部長		

(計13名)

富山県医療計画策定 救急・災害・へき地ワーキンググループ委員名簿

(五十音順)

日	. 名	職名	備	考
上野	泰也	富山県消防長会救急部会代表		
奥寺	敬	富山大学医学部教授		
笠巻	祐二	金沢医科大学氷見市民病院総合診療科教授		
清水	幸裕	南砺市民病院長		
田辺	隆一	黒部市民病院地域救命センター所長		
戸島	雅宏	かみいち総合病院長		
林	信宏	日本赤十字社富山県支部事業推進課長		
廣田	幸次郎	市立砺波総合病院副院長集中治療・災害医療部長		
堀地	肇	富山県医師会理事		
松井	恒太郎	富山県立中央病院救命センター科部長		
村上	美也子	富山県医師会副会長		
吉田	昌弘	厚生連高岡病院救命救急センター長		

(計12名)

富山県医療計画策定 精神疾患ワーキンググループ委員名簿

(五十音順)

氏	氏 名 職 名		備	考
麻生	光男	富山県心の健康センター所長		
上田	正樹	富山県精神障害者障害福祉サービス事業所連絡協議会長		
葛野	洋一	魚津緑ヶ丘院院長		
木戸	日出喜	富山県精神科医会会長、木戸クリニック院長		
坂本	宏	独立行政法人国立病院機構北陸病院長		
坂本	睦美	富山県市町村保健師研究連絡協議会長		
谷口	理絵	富山県保健師長会長		
谷野	亮一郎	日本精神科病院協会富山県支部長、谷野呉山病院院長		
野村	忠雄	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター顧 問 ・高次脳機能障害センター長		
福井	淳夫	富山県精神保健福祉士協会長		
藤井	勉	富山県精神科医会副会長、富山県立中央病院精神科部長		
宮森	加甫子	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター副院長		
吉田	政人	日本精神科看護協会富山県支部長		
渡辺	多恵	富山県医師会理事、小矢部大家病院理事長・院長		

(計14名)

富山県医療計画(2018(平成30)年3月改定版)改定の経緯

	从
年月日	
2017 (平成29) 年	富山県医療審議会及び富山県医療対策協議会開催
5月11日	(医療計画改定の方向性等)
5月30日、6月1日、	各地域(砺波、高岡、新川、富山)医療推進対策協議会及び地
1日、9日	域医療構想調整会議開催(医療計画の策定手順等)
7月18日	がん対策推進協議会開催(現状と課題、医療機関選定基準等)
7月19日	富山県医療計画策定 救急・災害・へき地ワーキンググループ
	開催(医療連携体制、現状と課題等)
7月24日	富山県医療計画策定 疾病対策ワーキンググループ開催
	(脳卒中、心血管疾患、糖尿病の医療連携体制、現状と課題等)
7月31日	富山県周産期保健医療協議会開催
	(周産期医療、小児医療の連携体制、現状と課題等)
7月~2月	各地域ワーキンググループ等開催
	県ワーキンググループ委員との協議
8月21日	富山県医療計画策定 精神疾患ワーキンググループ開催
	(現状と課題、計画骨子案等)
9月4日	富山県あんしん在宅医療・訪問看護推進会議開催
	(在宅医療の現状と課題、今後の方向性等)
10月16日、23日、	各地域(高岡、砺波、富山、新川)医療推進対策協議会、地域
27日、31日	医療構想調整会議及び医療と介護の体制整備に係る協議の場開
	催(進捗状況、今後の推進方策案等)
10月17日	がん対策推進協議会開催(目標と施策等)
10月20日	富山県医療計画策定 救急・災害・へき地ワーキンググループ
,	開催 (目標と施策、計画改定素案等)
10月24日	富山県医療計画策定 疾病対策ワーキンググループ開催
,	(脳卒中、心血管疾患、糖尿病の目標と施策、計画改定素案等)
10月25日	富山県周産期保健医療協議会開催
	(周産期医療、小児医療の計画改定素案等)
12月12日、14日、	各地域(砺波、高岡、新川、富山)医療推進対策協議会、地域
18日、19日	医療構想調整会議及び医療と介護の体制整備に係る協議の場開
,.,,.	催(地域医療計画改定案等)
12月14日	富山県医療計画策定 精神疾患ワーキンググループ開催
, • , .	(計画素案等)
12月15日	富山県あんしん在宅医療・訪問看護推進会議開催
,	(在宅医療の計画改定素案等)
12月22日	富山県医療審議会、富山県医療審議会地域医療構想部会及び
10/100 [富山県医療対策協議会開催(医療計画改定素案等)
2018 (平成30) 年	市町村等及び関係団体に対する意見聴取(~3月9日)
2月16日	県民意見募集手続(パブリックコメント)実施(~3月9日)
3月23日	改定案を富山県医療審議会へ諮問
3月28日	富山県医療審議会、富山県医療審議会地域医療構想部会及び富
0 / 1 2 0 H	山県医療対策協議会開催
	(医療計画改定案について答申)
2 日 20 口	
3月30日	新富山県医療計画(2018(平成30)年3月改定版)を公示

富山県医療計画

[2018 (平成 30) 年 3 月改定版]